



「消火します！」

9月23日に行われた「第4回かわゆしよぼう開放日」での1コマ。防火衣を身につけ、的に向かって一生懸命放水しました。この日は放水体験以外にも、はしご車への搭乗体験や救急車両の見学、抽選会なども行われ、たくさんの町民が参加し、楽しみながら防火意識を高めました。

Public relations magazine

2017.11 No.759

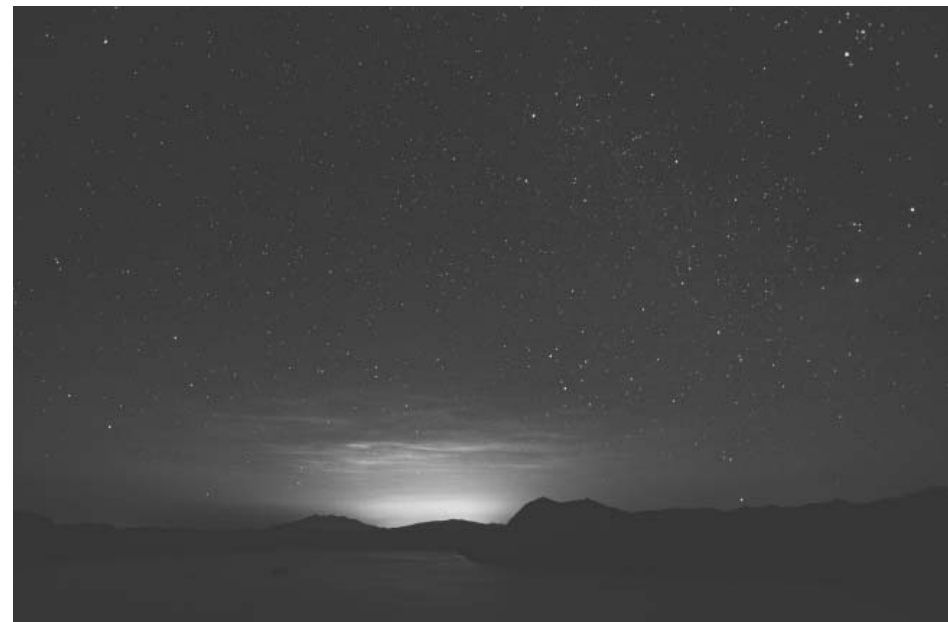
てしかが

主な内容

- 冬を迎える前に……………②
- 総合防災訓練を行います……………③
- 協力隊通信……………④
- えこまち通信……………⑥
- 議会だより……………⑧
- 町税などの納期限/夜間納税窓口開設……………⑫

むかしむか史 (325)

てしかが歴史写真館 199



星空の摩周湖(11月) 摩周湖第1展望台

祝 阿寒摩周国立公園 誕生

摩周湖の星空

摩周ブルーを見せてくれる昼間の摩周の展望台では、どうしても雄大な湖の景色に意識が向いてしまうため、実はとても広い空を見ていることに気づける人は極わずかです。

夜に展望台を訪れると、昼間とは全く違う印象を私たちに与えてくれます。それは、満天の星が頭上にちりばめられているため、私たちの目は摩周上空の広い夜空に釘付けになるからです。また、湖岸には人工の明かりが一切なく、真っ暗闇が目の前に広がるため、無風で湖面の波が一切無い時には、摩周湖に星が映ることもあります。市街地からたった30分移動するだけで見られる夜空の中では、最も条件がいい場所の1か所ではないでしょうか。

弟子屈で見られる夜空は、都市の近くでは見ることのできない財産です。11月になると明るい冬の星たちが顔を出し始め、空気も澄み始めるため、吸い込まれてしまいそうな星空が広がる夜もあります。

気温がマイナスになることもあるので、防寒着や温かい飲み物を準備して、月の無い天気良き日には、摩周湖へ夜空を見に出かけてみるのもいいのではないのでしょうか。

てしかが郷土研究会(片瀬)

てしかが 2017.11

毎月1回発行 発行/弟子屈町 編集/まちづくり政策課 ☎482-2913 ☎482-2696 〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3番1号 URL <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>

総合防災訓練を行います

防災ワンポイントコーナー

日時／11月14日(火) 10時～13時

場所／硫黄山レストハウス・川湯駅前交流センター・川湯農村センター

10月号でもお知らせしましたが、町では、11月14日(火) 10時から13時に「硫黄山レストハウス、川湯駅前交流センターおよび川湯農村センター」で、アトサプリー(硫黄山)が水蒸気噴火したことを想定した総合防災訓練を行います。訓練日の9時頃、消防のスピーカーで訓練を予告します。訓練開始時の10時過ぎには消防のスピーカーを通じてJアラートが鳴動するとともに、緊急速報メールの受信設定をされている携帯電話をお持ちの方には、大きな音とともに火山噴火に関する緊急速報メールが着信します。

なお、訓練は当日参加も可能ですので、事前に申し込んでいない方もぜひご参加ください。

●訓練内容および訓練会場の概要は、以下のとおりです。

時間	訓練の概要
9時～	消防のスピーカーによる訓練の事前予告
10時～10時40分	噴火発表、硫黄山レストハウス観光客の避難(自衛隊車両による輸送)、Jアラート・緊急速報メール、川湯駅前住民への避難指示(川湯駅前交流センターに一時集合)～自衛隊車両による避難者輸送
10時20分～10時40分	川湯市街地住民の自主避難(川湯農村センターへ徒歩または自家用車で避難)
10時50分～12時40分	避難所での受付～防災研修(NTTおよびNTTドコモによる災害時伝言サービスに関する講習)、自衛隊炊出し食の試食
12時40分～	解散～避難者の輸送(川湯駅前住民を自衛隊車両で元の場所へ送ります)

●硫黄山レストハウス周辺、川湯駅前周辺および川湯温泉街では、警察・消防・自衛隊などの車両が往来しますので、ご注意ください。



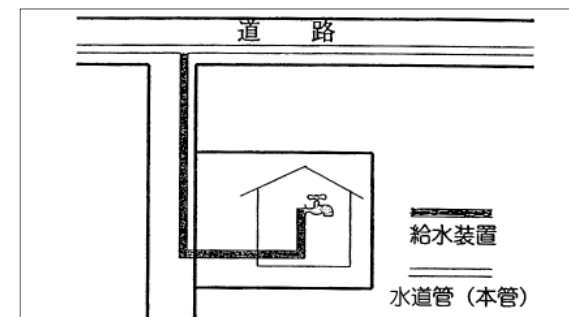
問い合わせ先／役場総務課防災情報係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 2 (課直通)

冬を迎える前に…

水道本管以外の修理は各戸負担となります

今年も冬将軍が近づいて来ています。冬場に長期間留守にしたり、外気温が氷点下になったりすると、水道が凍結しやすくなります。屋外や北側で日が当たらない場所、風当たりが強いところ、むき出しになっている水道管などは、特に凍結に注意が必要となります。

例年、漏水や凍結が発生するとお問い合わせがありますが、町が敷設した水道管(本管)から各家庭や事業所までの間(給水装置)で漏水や修繕が発生した場合は、各戸の負担になります。



水道工事は町指定の「指定給水装置工事事業者」で行ってください

ごく簡単な修理(例・パッキンの取り換え)など、給水装置の末端に設置されている部品の取り換え以外の水道の給水工事については「水道法」の規定により町長が指定した「指定給水装置工事事業者」以外ではできないこととなっています。

町で指定している給水工事が実施できる事業者は右の表のとおりですので、ご確認ください。

町では、水道料金算定のための検針時に、前月と比較して概ね2倍以上の使用水量があった場合、漏水調査に伺っています。調査により漏水の発生があった場合は、1カ月以内に漏水の修理を行っていただきます。

本管から給水装置(蛇口まで)の間で、破損などによる漏水が発生した場合、1カ月以内に修理を行わないときは、漏水による水道料金も含めてお支払いをしていただくことになります。

なお、修理期限についてですが、冬期間に家の外で漏水が発生し、地面の凍結などで工事ができない場合は、水道課から修理をしていただく期限をお知らせしますので、期限内に修理を行ってください。

また、各家庭などにおいて漏水を発見し、修理を水道業者に依頼された場合には、役場水道課にも必ず、ご連絡をお願いします。

弟子屈町指定給水装置工事事業者

指定店名	住所	電話番号
【町内事業者】		
(有)鎌田水道工務店	高栄3-1-6	482-2140
株協和建設	高栄1-2-2	482-2369
(有)服部水道工務店	摩周1-2-1	482-1066
鋼管建設工業株	美里4-1-20	482-4217
株近藤建設	鈴蘭2-1-11	482-1060
株大栄電業	泉4-10-3	482-2677
明盛建設株	桜丘3-1-6	482-1477
【町外事業者】		
東陽設備(有)	大空町東藻琴392-14	0152⑥2753
大倉工業株	釧路市光陽町6-6	0154②45176
株共立	釧路市松浦町11-3	0154②20808
綜合設備株	釧路市入江町7-27	0154⑤3116
太平洋設備株	釧路市春採5-16-17	0154④63474
後藤工務店(有)	釧路町若葉5-26	0154③62325
第一水道工業株	釧路市入江町8-5	0154③3414
株竹崎工業	別海町西春別駅前錦町200	0153⑦2144
協和建設工業株	別海町別海旭町131	0153⑦52240
(有)釧路設備工業	釧路市愛国西1-10-8	0154③73178
株ホームクリニックオオサキ	釧路市若松町16-16	0154③10039
(有)細谷設備	中標津町計根別本通東5-20-1	0153⑦62626
株ナカセツ	中標津町桜ヶ丘3-17	0153⑦9442

問い合わせ先／役場水道課 ☎ 4 8 2 - 2 9 4 2 (課直通)

町有施設のアスベスト含有調査を実施

平成26年6月に石綿障害予防規則が改正され、主にスレートなどの成形されたものに一部含まれて、飛散性などの危険度ではレベル2に分類される「石綿含有保温材」への対策が、あらたに必要となりました。そのため、アスベストの含有が疑われる町有施設の調査を行い、結果がまとまりましたのでお知らせします。

調査対象および調査結果

平成19年以前に建てられた町有施設のうち、煙突が設置されている施設について専門機関による調査を行った結果、以下の5施設の煙突断熱材にアスベストの含有が確認されました。

施設名	建設年度	調査結果
林業多目的センター	昭和60年	劣化・損傷有
林業多目的センター(センターハウス)	昭和58年	要観察(アスベスト濃度測定要す)
川湯保育園	昭和53年	要観察(アスベスト濃度測定要す)
役場川湯支所	平成2年	要観察(アスベスト濃度測定要す)
緑団地	平成3年	通常

今後の対応について

煙突を使用していない林業多目的センターとセンターハウスについては、すでに封じ込めによる囲い込みを完了しています。

煙突を使用している川湯保育園、役場川湯支所については、周辺の大気中にアスベストが飛散していないか調査した結果、周辺への飛散がなく、人体への影響がないことが確認されました。両施設は今後も環境省の定めるアスベストモニタリングマニュアルに基づき定期的に調査を行います。

また、これらの施設は人体への影響はないとの結果ではありますが、アスベスト除去などについて、できる限り早急に対応するよう計画的に実施することとします。

なお、緑団地15号棟については、現在、状態が非常に安定し、飛散などの心配はありませんが、今後も定期的に状態を確認するとともに、大規模改修の際にあわせて除去を行う予定としています。

問い合わせ先/役場環境生活課環境係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)

「てしかが知って得する便利帳」製作協定を締結

町と(株)サイネックス(村田吉優代表取締役社長)との間で「てしかが町知って得する便利帳の共同発行に関する協定」の調印式が9月29日、役場庁舎で行われました。

この協定は、毎年発行している「てしかが町知って得する便利帳」を官民共同事業により新たに発行するもので、便利帳には民間の広告が掲載され、その広告料で制作されるものです。町が行政情報や防災情報などを提供して、(株)サイネックスが内容を企画し制作します。このような官民協働の取り組みは町でははじめてとなります。製作された便利帳は、平成30年3月末に広報てしかが4月号と一っしょに町内全戸に配布されます。

てしかが町知って得する便利帳の共同発行に係る協定書調印式



協定書を手にする遠藤本部長(右)と徳永町長

問い合わせ先/役場まちづくり政策課広報統計係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

協力隊通信

炭田晃希さん



弟子屈産のうまさで最高です！



日々の活動
発信中！

地域おこし協力隊facebook(フェイスブック)

<https://www.facebook.com/teshikagachiikiokoshi/>

町へのふるさと納税は、「ふるさとチョイス」「ANAのふるさと納税」「楽天ふるさと納税」から行うことができます。

写真は返礼品の一例です。



「ふるさと納税」で地域の活性化を

地域おこし協力隊の炭田晃希です。夏から準備を進めてきた弟子屈町のふるさと納税の返礼品を10月からリニューアルしました。ふるさと納税は寄附を通して弟子屈町を応援してもらい、地域の特産品などを返礼品としてお返しします。一部条件を満たせば税金が控除される仕組みもあり、全国では2800億円以上の寄附が集まっています。また通常の寄附とは異なり、市町村が返礼品リニューアルされたふるさと納税の返礼品

を上手に活用することで、今まで以上に特産品にスポットが当たり新商品を開発したり、地元企業が今までにない新規の顧客とのつながりを得る機会になるなど地域経済の活性化にも期待されています。弟子屈町でも、搾りたての牛乳を使ったアイスクリームや弟子屈町で育った野菜や果物などが返礼品となっています。また、今回から「宿泊・体験」分野の返礼品を設けました。まだまだ数は少ないですが、川湯温泉など町内での宿泊券や限定貸切ランチやカヌー体験など弟子屈町を体感できるアクティビティも返礼品になりました。返礼品は「モノ」にばかり注目されがちですが、「コト」つまり体験などの観光も弟子屈町の大切な産業のひとつです。弟子屈町を応援してもらうためには、実際に来町して圧倒的な自然のめぐみを体感してほしいと思います。残念ながら、町民の皆さんは弟子屈町にふるさと納税ができませんが、町外に住むお友達や親戚におすすめてください。みなさんがそれぞれにできる形で弟子屈町を応援していると思います。町としても応援してもらえる環境を整えていきます。私も一緒にがんばります！

ご利用ください 空き家バンク・人財バンク

町で実施している「空き家バンク制度」「人財バンク制度」を紹介しています。

10月20日現在「空き家バンク」で募集している空き家物件は12件(売買12件)。今月は「登録番号31物件」を紹介します。

「人財バンク」に登録されているのは、個人登録8人、団体登録8団体。今月は、個人登録番号1 炭田晃希さんを紹介しています。

それぞれの詳しい内容は、町公式ウェブサイトに掲載されています。ご覧いただき、ぜひ、ご活用ください。

▶ 空き家バンクホームページ

<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/20akiya/bukken.html>

▶ 人財バンクホームページ

<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/35jinzai/index.html>

空き家バンク



人財バンク



問い合わせ先/役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

▶ 場所/宇奥春別原野45線西99番地18

▶ 建物/木造2階建て

3LK

▶ 建築年/1983年

(昭和58年)

▶ 価格/280万円



空き家バンク
登録番号31

▶ 氏名/炭田 晃希(すみた こうき)さん

▶ 分野/まちづくり活動・イベントのお手伝い・家庭教師

▶ PR/和歌山大学観光学部を卒業後、製造業で働いていましたが、2015年6月、弟子屈地域おこし協力隊として引越してきました。お気軽に、ご連絡ください。



人財バンク
個人登録番号1

「心を育てるおうちごはん」佐々木十美さん講習会を開催

食・文化部会

てしかがえこまち推進協議会食・文化部会(木名瀬佐奈枝部会長)では、置戸町の「食のアドバイザー」佐々木十美さんによる「ルーから手作りカレー講習会」を開催します。

佐々木十美さんは、置戸町で管理栄養士として、長年子どもたちのために給食を作り続けてきました。調味料や食材に心配りがされたその給食は「日本一」と評され、NHK「プロフェッショナル～仕事の流儀」でも特集されました。

去年は、「生きることは食べること」と題して、食への想いやこだわりなどをお聞きする講演会を実施しましたが、今年は、講演会参加者からも希望の多かった「ルーから手作りカレー講習会」を「心を育てるおうちごはん」と題し、開催することになりました。直接教えてもらいながら料理ができる機会は滅多にありません。ぜひ、一緒に楽しみながら、心と身体を育む「おいしい」食事作りについて学びましょう。

- ▶日時／11月23日(木・祝) 9時～14時
- ▶場所／川湯ふるさと館
- ▶講師／佐々木十美さん(置戸町 食のアドバイザー)
- ▶定員／20人(先着順、11月15日(水)までにお申し込み下さい)
- ▶参加費／1,000円(カレーランチ、お持ち帰りカレールー付)



問い合わせ先

てしかがえこまち推進協議会事務局(役場観光商工課観光振興係) ☎ 4 8 2 - 2 9 4 0 (課直通)

今年も「おとくDEしょう品券」を販売します！

弟子屈町商工会では、5,000円で1,000円お得な6,000円分の商品券「おとくDEしょう品券」(500円券×12枚つづり)を販売します。多くの皆様のご利用をお待ちしています。

今年も「お楽しみ抽選会」を行います。利用済みのおとくDEしょう品券綴り表紙に「住所」「氏名」「電話番号」をご記入の上、参加店か商工会にご持参ください。

11/12
販売開始！

- ▶販売日時・場所
 - 弟子屈地区(弟子屈町商工会事務所) 11月12日(日) 9時～16時／11月13日(月)～ 9時～19時
 - 川湯地区(弟子屈消防署川湯支署) 11月12日(日) 10時～15時／11月13日(月)～ 10時～15時
- ※完売した時点で販売終了となります。

- ▶使用期間／11月12日(日)～平成30年2月28日(水)
- ▶使用できるお店など／しょう品券取扱店(しょう品券と一緒に取扱店一覧表をお渡しします)
- ▶販売方法

- 先着順で、1人20,000円分(4組)までとさせていただきます。
 - 購入時にお名前を記入していただきます。
 - 販売窓口いらした方にのみ販売します。(どなたかに頼まれたなどの分は販売しません)
- ただし、次に該当する方のみ、代理購入ができます。(証明できる手帳などをお持ちください)
- ※要介護状態区分が要介護3、要介護4、要介護5の方。
 - ※障がいの等級が1級、2級の方。(心臓・腎臓のみに障がいがある方を除きます)
 - ※療育手帳で障がいの程度が「A」判定の方。
 - ※精神障害者保健福祉手帳で障がい等級が1級の方。

- ▶使用方法／しょう品券を使ってご購入物をする際は、商品券を綴りから切り離さず1冊のままお持ちになり、その場で切り取ってご使用ください。

70歳以上の方に先行販売を行います(先着順)

- ▶先行販売日時・場所／11月10日(金) 9時～17時・弟子屈町商工会事務所
 - ▶購入方法／ご本人が、運転免許証または保険証をお持ちの上、商工会にいらしてください。
- ※代理購入ができる方は上記のとおりです。証明できる手帳などをお持ちください。
- ▶使用期間／11月12日(日)～平成30年2月28日(水)

問い合わせ先／弟子屈町商工会 ☎ 4 8 2 - 2 2 5 9

てしかがスタイルのエコツーリズム推進全体構想

弟子屈らしさを「伝える」ために

全体構想通信
Vol.3

前回9月号の広報では、「弟子屈らしさを後世にも残すために」と題し、全体構想運用の柱となっているモニタリング調査について説明しました。今回は、環境教育や人材育成を進める「教育チーム」の活動をご紹介します(掲載は隔月で、全6回を予定しています)。

エコツーリズムとは、「地域ならではの特色」を地域振興や環境保全に生かしていく観光のあり方のこと。地域らしさを見つけて感じる・伝える・残すというすべてのプロセスにおいて「地域で暮らす人」が大きく関わっています。

運営委員会の教育チームは、環境教育や人材育成を目的としたさまざまな取り組みを行っています。そのひとつが高校生によるボランティアガイドです。

9月30日、弟子屈高校の生徒たちが、摩周湖第1展望台で国内外の観光客に観光ガイドを行う取り組みを実施しました。ガイド活



動を通して「この街を訪れた方々が弟子屈をどう見ているのか」を生徒たちに肌で感じてもらうことがその目的です。生徒たちにとっては、授業で学んだ英語を使って海外からのお客様に話しかけることのできる貴重な機会でもあります。参加した10人の生徒たちは、訪れる観光客に積極的に話しかけ、自分たちの言葉で弟子屈の良さを伝えていきました。苦勞しながらも、英語で地域を案内できた喜びはとて大きかったです。

地域のよさを伝えるために、今後もこうした活動をきっかけに、より弟子屈のことを知る意欲を高めてもらえればと考えています。

(文：てしかがえこまち推進協議会・エコツーリズム推進部会・てしかがスタイルのエコツーリズム推進全体構想運営委員会・広報チーム)



まずは、この町に住む私たち自身が、町の良さを知ること

観光塾にぜひお越しください！

先月の広報でもお知らせしましたが、てしかがえこまち推進協議会(徳永哲雄会長)では、観光を基軸としたまちづくりで活躍する人材の育成を目的に「てしかが観光塾」を開催します。詳細につきましては、既に新聞折り込みさせていただいたパンフレットに記載されています。また、町民の方は、興味がある講座だけを無料で聴講することができます。申込不要ですので、皆さんぜひお越しください。

- ▶日時／11月10日(金) 13時開講 11月12日(日) 12時30分閉講 ▶会場／川湯ふるさと館
- 申し込み・問い合わせ／てしかがえこまち推進協議会事務局(役場観光商工課観光振興係) ☎ 4 8 2 - 2 9 4 0

てしかが野外活動スキルアップ講習会シリーズ第3回

「アウトドアガイドのリスクマネジメント」ーてしかがえこまち推進協議会・エコツーリズム推進部会ー

てしかがえこまち推進協議会ではエコツーリズム推進部会を中心に、昨年環境省より認定を受けた「てしかがスタイルのエコツーリズム推進全体構想」に基づき、「地域ならではの特色」を生かしたエコツアーの開発や、環境保全と地域振興の仕組みづくりに取り組んでいます。

その一環として、アウトドアガイド向けの講習会をシリーズで実施していますが、今回はその第3回目のご案内です。

- ▶日時／11月30日(木) 10時～15時(昼食は各自でお願いします)
- ▶場所／川湯ふるさと館
- ▶講師／雑誌「カヌーライフ」元編集長 藤原 尚雄氏
- ▶テーマ／アウトドアガイドのリスクマネジメント
- ▶対象・定員／町内外のアウトドアガイド 先着20人
- ▶受講料／町在住の方は無料 町外在住の方は1,000円
- ▶申し込み締め切り／11月24日(金)までに事務局まで電話でお申し込みください。
- 申し込み・問い合わせ／てしかがえこまち推進協議会事務局(役場観光商工課観光振興係) ☎ 4 8 2 - 2 9 4 0

◎地方公共団体の財政の健全化に関する法律に係る健全化判断比率の報告について (報告第4号)

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定による健全化判断比率の指標について、監査委員の意見を付して議会に報告するもの。

平成28年度の状況は、「実質公債費比率」が13.4%、「将来負担比率」が136.5%で、「実質赤字比率」と「連結実質赤字比率」は、赤字ではなかったため数値なしとなり、4指標全てで

報告事項

◎介護保険特別会計補正予算(第1号) (議案第59号)

歳入歳出予算にそれぞれ3千789万円を追加し、総額を9億3千521万3千円とした。

平成28年度の介護保険給付費等の確定に伴う精算返還金や積立金等を計上。

◎一般会計補正予算(第3号) (議案第60号)

歳入歳出予算にそれぞれ1億6千760万5千円を追加し、総額を7億5千360万5千円とした。

内容は、債務負担行為の設定と屈斜路源泉送湯ポンプ復旧費1億65万円などを計上。

人事案件

◎固定資産評価審査委員会委員の選任について (議案第57号)

9月30日で任期満了となる固定資産評価審査委員会委員に渡辺隆幸氏を再任することに同意。任期は3年。



●発行/北海道弟子屈町議会
●編集/弟子屈町議会広報編集特別委員会

委員長 三上 務
副委員長 武山 秀樹
委員 徳永 則行 岩崎 義人

☎482-2695
メール gikai@town.teshikaga.hokkaido.jp

第85号 町議会だより

第3回定例会

9月7日招集の第3回定例会は、8日までの2日間の会期で行われた。町からの提出議案として、規約の変更ほか単行議案4件、平成29年度各会計補正予算3件、人事案件1件、報告2件を審議し、それぞれ承認、可決した。

また、議会から提出された意見書案2件を可決し、平成28年度各会計決算認定7件を決算審査特別委員会に付託し、閉会中の継続審査とした。

一般質問については、3人から8問が行われ、町への提案を含む活発な議論が行われた。

審議のあらまし

規約の変更

◎北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について (議案第53号)

◎北海道市町村総合事務組合規約の変更について (議案第54号)

◎北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について (議案第55号)

北海道町村議会議員公務災害補償等組合ほか2組合に加入していた「西胆振消防組合」に共同処理する事務を新たに追加したことに伴い、「西胆振行政事務組合」へ名称が変更され、さらに「江差町ほか2町学校給食組合」の構成町村の内、厚沢部町の脱退に伴い「江差町・上ノ国町学校給食組合」へ名称が変更され、規約の変更が生じたことによる

条例一部改正

◎弟子屈町地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について (議案第56号)

介護保険法施行規則の一部改正により町条例の改正を行ったもの。

補正予算

平成29年度一般会計・介護保険特別会計の補正予算が提案され、即時、予算特別委員会へ付託。委員会での審査の結果、原案可決すべきものと決定され、本会議に報告の後、可決された。また、屈斜路源泉送湯ポンプ取替工事及び大家畜特別支援資金利子補給に係る議案第60号、平成29年度一般会計補正予算が追加提案され本会議での審査の結果、原案可決された。

※補正予算の額は11ページの表のとおり。

◎一般会計補正予算(第2号) (議案第58号)

歳入歳出予算にそれぞれ2億3千596万1千円を追加し、総額を7億5千192万9千円とした。

主なものでは、企業誘致事業の地熱発電関連事業2億4千174万5千円、釧網線存続対策事業78万6千円、社会老人福祉センターのストロブ更新費95万円、阿寒摩周国立公園名称変更事業追加分143万円などを計上。

平成29年度弟子屈町各会計補正予算

区分 会計名	補正前	補正額	補正後
一般会計	73億1,596万8,000円	2億3,763万7,000円	75億5,360万5,000円
介護保険特別会計	8億9,732万3,000円	3,789万円	9億3,521万3,000円
合計	82億1,329万1,000円	2億7,552万7,000円	84億8,881万8,000円

各研修会に参加

■平成29年度北海道町村議員研修会
北海道町村議会議員研修会が7月4日、札幌市で開催されました。

研修会には、道内各事務局長職員の合わせて1800人が参加。当町からも13人が参加しました。本研修会にあわせ3日には「明治十勝工場」を視察。4日の午前中には「北海道議会」を視察し、予算特別委員会を傍聴しました。

■平成29年度議会広報研修会

議会広報研修会が8月22日、ホテルポールスター札幌で開催されました。

研修会には、108の町村から町村議会議員・議会事務局職員合わせて540人が参加。当町からも、広報委員4人が参加しました。研修会では、広報アナリストの吉村潔氏による「議会がもっと身近になる広報紙づくりへ」と題した講演が行われました。また、10町村が発行した議会広報の内容についてのクイズも行われ、今後の議会広報発行に活かせる有意義な研修会となりました。

意見書

◎林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書について(意見書案第1号)

【趣旨】

北海道の森林は全国の森林面積の約4分の1を占め、国土保全、地球温暖化防止、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、これらの機能を十分に発揮させるためには、「植えて育てて、伐って使って、また植える」といった森林資源の循環利用を進める必要がある。

森林の整備を進め、木材を積極的に利用していくことは、山村地域を中心とする雇用・所得の拡大による地方創生にも大きく貢献するものである。

このような中、北海道では、森林の公益的機能の維持増進と森林資源の循環利用の実現に向け、森林整備事業及び治山事業や次世代林業基盤づくり交付金等を活用し、植林・間伐や路網の整備、山地災害の防止、木造公施設の整備など、さまざまな取り組みを進めてきたところである。

また、国では市町村主体の新たな森林整備を進める財源として「森林環境税(仮称)」の創設に向けた検討を進めている。

今後、人工林資源が本格的な利用期を迎える中、こうした取り組みをさらに加速し、地域の特性に応じた森林の整備を着実に進めるとともに、森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化を実現するための施策の充実・強化を図ることが必要である。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望する。

- 1 市町村が継続的に森林の整備などを着実に進められるよう、「森林環境税(仮称)」を早期に創設すること。税制度の創設にあたっては、都道府県の積極的な関わりのもと、森林の整備はもとより木材の利用を含め幅広く活用できる仕組みとすること。
- 2 森林の多面的機能を持続的に発揮し、林業・木材産業の振興と山村における雇用の安定化を図るため、森林整備事業及び治山事業の財源を十分かつ安定的に確保すること。
- 3 森林資源の循環利用を通じて林業・木材産業の成長産業化を実現するため、地域の実情を十分に踏まえ、森林整備から木材の加工・流通、利用までの一体的な取り組みに対する支援措置を充実・強化すること。

【提出先】

衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 財務大臣
総務大臣 文部科学大臣
農林水産大臣 経済産業大臣
国土交通大臣
環境大臣 復興大臣

◎全国規模の総合的なアイヌ政策の根拠となる新たな法律の早期制定を求める意見書について(意見書案第2号)

【趣旨】

アイヌの人たちは、特に明治以降政府が進めた政策によって、アイヌ語や生活習慣を事実上禁止され、伝統的生活を支えてきた生産手段も失うなどアイヌの社会や文化が大きな打撃を受け、差別と困窮を余儀なくされてきたという歴史がある。

平成20年の衆参両院における「アイヌ民族を先住民族とすることを求める決議」の全会一致での可決を受け、政府は「アイヌ政策のあり方に関する有識者懇談会」を設置し、有識者の意見を踏まえ、それまでのアイヌ政策をさらに推進しさまざまな施策に取り組んできたところである。

アイヌの人たちが民族としての名誉と尊厳を保持し、これを次世代へ継承していくことは、活力ある社会を形成する共生社会の実現に資する

ものであり、この観点からもさらに施策を具現化する必要がある。

こうしたことから、これまでの歴史的経緯や、今後アイヌ政策を確実に推進していく上においても、国が主体となった総合的なアイヌ政策を本道のほか全国を対象に推進していく根拠となる法律の検討を進め、早期に制定するよう強く要望する。

【提出先】 衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 財務大臣
法務大臣 外務大臣
文部科学大臣 厚生労働大臣
農林水産大臣
経済産業大臣 国土交通大臣

平成29年度各会計補正予算総括質疑

一般会計

摩周湖の看板表記について

問 「阿寒摩周国立公園」に名称変更になったのに摩周湖展望台の名称看板の表記が「阿寒国立公園摩周湖」となったままである。早急に「阿寒摩周国立公園」に変更すべきだ。

答 管理者が北海道なので弟子屈町として看板の名称変更を強く要請しているが少し時間を要する。

ごみの分別の徹底について

問 ゴミ出しの分別がなされていない所があるが対策は取っているのか。

答 アパートなど入居者には役場窓口で手続き時「たつじん君」を配布してゴミ出しの分別に協力してもらう様に指導している。更に、守

られていない地区には分別の徹底となるよう、調査、指導、周知を図っていく。

公園の利用について

問 湯の島公園にバスケットゴールが設置されていて少年たちが利用していると考えるが、コート周辺の飲料水のペットボトルやゴミが散乱している。なんらかの指導は出来ないのか。

答 児童生徒たちには学校管理職に伝えて指導をしよう。

新消防庁舎について

問 新消防庁舎は、2階が避難施設にもなっており、高齢者や障害者が利用するのにエレベーターが無いのは大変だがどの様に考えているのか。

答 今後その必要性がでてきたときに検討したい。当面、万が一のときには、利用者互助や署員の対応での運用を考えている。

阿寒摩周国立公園の名称変更について

問 阿寒摩周国立公園名称変更に伴う観光PRをどう行っていくのか。

答 滞在型メニューの考案や国外向けPRも官民で強力で押し進めたい。また、民間主導の観光事業への支援の継続と町をあげての観光振興方策を検討していく。

介護保険特別会計

介護予防事業について

問 介護予防事業の、特に百歳体操に要する用具等給付はできないか。

答 当面は町で用意したものを使っていたら、効果が実感できた方には一部負担をいただきながら、また、負担が困難な方にはご相談に応じる姿勢で今後も行っていきます。



名称変更を契機にさらなる観光振興を



一般質問



小川 義雄 議員
一般質問

問 運転免許証返納等に対する支援について
答 公共交通の見直しに着手していく

問 高齢者による交通事故件数は全体の13・8%を占めている。「運転が怖くて自信がない」「車の運転でヒヤリとした」「家族から運転を止められた」方など、本町での運転免許証の自主返納者数を伺う。

答 町長答弁
運転免許証の自主返納者数は、26年度～29年7月末現在で25人の状況は29年6月末現在で121名、26%を占めている。本年度から公共交通の見直しに着手しており、町民に対する調査も計画している。運転免許証の自主返納者や更新で取消された方を含め、町全体でしっかりと支援ができるように取り組む。



29年3月に「改正道路交通法」が施行され認知症の交通事故対策がより厳しくなり、医師の診断の結果、認知症とされると免許取消が停止になる。運転免許証の自主返納者及び認知症の診断判定者の方が外出、買物、病院等へ行く交通手段として、ハイヤー券配布等の交通支援制度の実現を求める。

問 公園等の機能改善と大幅な見直しについて
答 施設の統廃合を進める

問 公園について公共施設総合管理計画の方針は決定している

答 町長答弁
必要な施設は集中投資し、利用の少ない施設や老朽化が著しい施設は統廃合を進める。来年度に向けては、緑地や各施設の付帯施設において、維持管理作業の一元化も検討する。



利用者の多い施設への集中的な投資を

のか。「森の公園」は年間約170万円の予算を計上しているが、利用者はいないので廃止にすること。「桜ヶ丘森林公園」は10年間平均で約200万円赤字であるので、補助金の制限が解除される平成32年8月で廃止すること。道の駅第3駐車場向いの緑化推進事業の植樹後は10年以上も整備されず荒れた状況にあるので早急に対処すること。観光客や町民の方の利用が少ないところの公園は廃止して、その浮いた予算を道の駅をメインに「湯の島公園」「水郷公園」を中心とした魅力ある施設づくりに向けるべきではないかと考える。

問 人口減少と弟子屈人口ビジョンの将来像について
答 人口減少のスピードを緩やかにするために戦略的取り組みを推進する

答 町長答弁
必要な施設は集中投資し、利用の少ない施設や老朽化が著しい施設は統廃合を進める。来年度に向けては、緑地や各施設の付帯施設において、維持管理作業の一元化も検討する。

問 在宅福祉移送サービス事業等の検証と実行について
答 町と社協は連携して取り組む

問 町から社会福祉協議会に平成29年度で約3千万円の補助金を出し、この補助金の中から在宅福祉サービス事業が実施されている。「ひとり暮らし高齢者訪問サービス」は、社協で実施し釧路ヤクルト(株)に委託、対象者である70歳以上の方の居宅に週3回ヤクルトを持参して訪問し、直接手渡す中での会話を通じ孤独感の解消、体調や安全の確認を目的としている。また、「移送サービス事業」の対象者は、一般乗用車や公共交通機関の利用が困難な方、かつ65歳以上の高齢者で疾病や

加齢により身体機能が低下した方となっている。各事業ごとに規則が定められているが、その適用・運用について適正に実施されているか伺う。

問 町道の管理体制について
答 年次計画を立て、実施する

問 町道である館書店から近藤建設計画の間は、踏切、カーブ、信号機、勾配と複雑な道路構造が介在し、交通量の多い路線のため、舗装の劣化が進行し、大小20箇所以上の縦横の「ひび割れ」が発生しているため、車の通過振動により家が揺れることがあるので、舗装全体を厚く補修すべきではないか。

答 副町長答弁
町から社会福祉協議会に補助金を出して、移管している事業であるが、再度しっかりと規則等を再確認し、サービスが必要とされる方にスムーズなサービス提供ができるように連携して取り組む。

問 町道である館書店から近藤建設計画の間は、踏切、カーブ、信号機、勾配と複雑な道路構造が介在し、交通量の多い路線のため、舗装の劣化が進行し、大小20箇所以上の縦横の「ひび割れ」が発生しているため、車の通過振動により家が揺れることがあるので、舗装全体を厚く補修すべきではないか。

答 副町長答弁
舗装の「ひび割れ」区間については、国の交付金等を活用しながら年次計画を策定して実施する。「雨水マス」の排水不良については、大雨等による二次被害が起きないように早急な対応をする。



武山 秀樹 議員
一般質問

問 人口減少と弟子屈人口ビジョンの将来像について
答 人口減少のスピードを緩やかにするために戦略的取り組みを推進する

問 弟子屈町は少子高齢などで人口減少が進んでいるのは周知の事実である。町は「平成27年度人口ビジョン」を発表しているが、現状として人口減少傾向をどのように捉えているのか。また、この2年間に若年層の流入、定住者の促進、移住者の方々の公共サービス、福祉など取り組みについて伺う。今後、人口減少が進んだ場合、どのようにコンパクトな町づくりを行うのか、考えを伺う。

答 町長答弁
乳児養育手当の拡充や高校生までの医療費無償化、保育料半額助成、不妊治療への助成など、安心して暮らせる環境整備も推進してきた。また、移住者の方々が自然豊かな郊外に居住することで行政経費が高まることも予想されることから、移住者等の町なか居住を推進するなど方針転換の必要性を感じている。自然環境の適正な保護と活用のゾーニング(各地域を用途別に区画すること)を定めた「土地利用計画」に基づいたルールの構築と子供にも高齢者にも優しい、機能的でコンパクトな市街地整備を進める必要があると思う。



まちづくりの基本となる総合計画

今後人口減少を最小限に抑えるため、町民にとって真に必要な事業を常に検討して、メリハリのあ

議長会関係

- 6月13～14日 北海道町村議会議長会第68回定期総会(札幌市)
- 7月3～5日 北海道町村議会議員研修会(札幌市)
- 8月7日 釧路町村議会議長会8月定例会(浜中町)

委員会関係

- 6月27日 議会広報編集特別委員会
- 7月11日 議会改革等調査特別委員会
全員協議会
議会広報編集特別委員会
- 8月21～23日 議会広報研修会(札幌市)
- 8月29日 議会運営委員会

一部事務組合関係

- 6月15日 平成29年第2回釧路北部消防事務組合議会臨時会
- 7月10日 平成29年第2回釧路公立大学事務組合議会臨時会
- 8月9日 平成29年第2回釧路北部消防事務組合議会定例会
- 8月28日 平成29年第2回川上郡衛生処理組合議会定例会

その他

- 6月11～12日 札幌弟子屈会第59回総会(札幌市)
- 6月17日 釧路川総合水防演習・広域連携防災訓練(標茶町)
- 6月20日 全国高等学校観光選手権大会校内選考会(弟子屈高校)
- 6月25日 第29回援農の碑記念式
- 7月1日 宇津木妙子氏(元全日本女子ソフトボール代表監督)との交歓会
- 7月12日 「弟子屈高校の教育を支える会」総会
- 7月18日 札幌・大くしろ会(札幌市)
- 7月18～20日 平成30年度開発予算に係る中央要望(札幌市・東京都)
- 7月21日 新党大地「大地塾例会」
- 7月23日 釧路駐屯地記念行事(釧路町)
- 7月25日 弟子屈町戦没者追悼式
- 7月28日 弟子屈消防庁舎落成記念式典
- 8月24日 第69回北海道消防大会歓迎交流会
- 8月25日 第69回北海道消防大会
- 8月30日 東京国際大学駅伝部との交歓会
- 9月5日 元厚岸町長菅原邦夫氏厚岸町葬
- 9月6日 元町議会議長樋川清七氏高齢者叙勲(旭日単光章)伝達式

議会の動き(6月6日～9月7日)



三上 務 議員

一般質問

問 「ヘルプカード」の導入について

「ヘルプカード」とは、障がい者や妊婦など困った場面で周囲の手助けを必要とする人が携帯し、外出時や災害時などに緊急

連絡先や必要な支援内容を伝えるのに役立つ。ヘルプカードには、氏名・連絡先・障がいや病名・血液型など、また耳が不自由な方には手話か筆談などが記載されている。当町の状況に合わせたヘルプカードの導入はどうか。

答 町長答弁

「ヘルプカード」は近年、都道府県単位では半数の自治体が導入している。障がい者や声を出せない手助けを必要とする方と、それをできる方をつなぐのがヘルプカードであり、カードを見れば必要な支援内容がわかり対応できる。今年度中に道が主体となって、全道的にヘルプカードの実施を検討していることもあり、本町も道と一体となって取り組んでいく。



北海道が配布するヘルプカード

問 交通弱者の移動手段について

本町では車の運転が困難な高齢の方や障がいをお持ちの方、また重篤な病を抱えている方など移動手段を持たない交通弱者の方々の現状をどう把握し、どのように対応されているのか。また夜間時の交通手段はどうか。

答 町長答弁

現在、本町では保健師や民生委員の個別訪問により公共交通が利用できない、また自家用車を持たない障がいのある方や高齢者の世帯を

把握し、福祉協議会と連携を取り、移送サービスなどの対応をしている。今年度から町内の公共交通の見直し作業に取り組み、町全体の公共交通ネットワークの再構築を図りながら、交通困難者にもしっかりとした支援をしていく。

なお、夜間時の交通手段については、現状では対応が困難であるが、ご親類や近隣地域の協力をお願いしたい。今後とも町の交通体系を見直し対応していく。

問 デマンド型乗合タクシーの導入について

デマンド型乗合タクシーと

は、ドア・ツー・ドアの送迎を行うタクシーに準じた利便性と乗合・低料金というバスに準じた特徴を兼ね備えた移動サービスのことである。高齢化が進む本町にあって、デマンド型乗合タクシーの導入についてはどうか。

答 町長答弁

人口減少や高齢化が進む地域では、路線バスの維持が困難となっていくが、デマンド型乗合タクシーは運行形態が柔軟で効率的な運営の可能性もあり、新たな交通モードとして注目している。道内では35の市町村が導入している。すでに導入している先進市町村をよく調査しながら公共交通ネットワークの構築に取り組んでいきたい。

「骨」健康ですか？

「骨粗しょう症」という病気を
ご存知ですか。町では対象とな
る方へ骨粗しょう症検診の助成
を行っています。加齢や長年
のカルシウム摂取不足などで骨
内部の密度が低くスカスカにな
ることで強度が弱くなり、転ぶ
などちょっとした衝撃で骨折し
やすくなります。

本町の平成28年度の介護保
険認定者の疾患内訳では、骨粗
しょう症や骨折などが原因の
「骨・関節関係」が1位となっ
ており、骨折は寝たきりの原因に
もなります。骨粗しょう症を防
げると健康寿命を延ばす事にも
つながります。

骨粗しょう症を防ぐのに一
番大事なことは、食事からカル
シウム(骨の主成分)を十分に摂
る、日光に適度に当たる(ビタミン
Dを体合成する)、適度な運動
の習慣をつける(骨に力加わり
強度を増す)などがあります。

食事から摂ったカルシウム
は、骨を毎日作りかえるのに使
われるほか、血中に一定量存在
し身体の機能を維持していま
す。毎日十分な量のカルシウム
が摂れないと、血中濃度を保つ
うと骨を溶かして使います。そ

のため骨密度が低下し骨粗し
う症の発症につながります。

また、カルシウムの骨への吸
収を助ける作用のあるビタミン
Dが習慣的に不足すると骨粗
しょう症による骨折のリスクが
高まります。ビタミンDはサケ
やサンマなどの魚類や干し椎茸
などに多く含まれますが、数多
くあるビタミンの中で唯一太陽
の紫外線に当たる事で皮膚でつ
くる事ができます。骨の健康維
持には、夏は木陰で10分位、冬は
外で1時間ほど日光浴すること
も大切です。

私たちの骨密度は青年期(12
歳頃)にピークとなります
が、骨へのカルシウム貯金がで
きるのは主に20歳代まで、それ
以降は体の機能維持に使われる
のが主になります。

特に幼児期から高校生ぐら
いまではたくさんカルシウム貯
金ができる時期なので、毎日カ
ルシウムの多い食品を十分に摂
る事、20歳以上でも今の密度を
減らさないために毎日のカルシ
ウム摂取が将来の骨粗しょう症
予防のためにも大切です。
お手軽にカルシウムを摂れ
る「牛乳・乳製品」ですが、町の幼

児健診(1歳半、3歳)の平成28
年度のアンケート結果では、毎
日牛乳を飲む幼児が1歳半45・
7%、3歳児50・0%しかいない
という現状です。幼児期から「牛
乳・乳製品を毎日摂る」習慣をつ
けて骨へのカルシウム貯金を増
やしてあげたいものです。
ただ、健康な体に欠かす事
できないカルシウムですが、サ
プリメントなどによる摂り過ぎ
は結石ができるなど体にさまざま

まな悪い影響も出るのでやめま
しょう。

問い合わせ先/役場健康推
進課健康推進係 ☎482・
2935(課直通)まで。



食品に含まれるカルシウムの量

食品名	100gあたり	1回当たり()は目安量
牛乳	110mg	231mg (1カップ)
低脂肪牛乳	130mg	273mg (1カップ)
プレーンヨーグルト	120mg	120mg (1/2カップ)
プロセスチーズ	630mg	113mg (6Pチーズ 1個18g)
木綿豆腐	86mg	86mg (1/4丁100g)
厚揚げ(生揚げ)	240mg	240mg (100g)
納豆	90mg	36mg (パック1個40g)
小松菜	170mg	68mg (1株40g)
チンゲン菜	100mg	100mg (1株100g)
水菜	210mg	105mg (1株50g)
イワシ缶詰	320mg	224mg (1/2缶)
わかさぎ	450mg	135mg (5尾30g)

カルシウムの食事摂取基準 (mg/日) 出典:日本人の食事摂取基準(2015年版)

性別	男性				女性			
	年齢	推奨平均 必要量	推奨料	目安量 耐容 上限量	年齢	推奨平均 必要量	推奨料	目安量 耐容 上限量
0~5 (月)	-	-	200	-	-	-	200	-
6~11 (月)	-	-	250	-	-	-	250	-
1~2 (歳)	350	450	-	-	350	400	-	-
3~5 (歳)	500	600	-	-	450	550	-	-
6~7 (歳)	500	600	-	-	450	550	-	-
8~9 (歳)	550	650	-	-	600	750	-	-
10~11 (歳)	600	700	-	-	600	750	-	-
12~14 (歳)	850	1,000	-	-	700	800	-	-
15~17 (歳)	650	800	-	-	550	650	-	-
18~29 (歳)	650	800	-	2,500	550	650	-	2,500
30~49 (歳)	550	650	-	2,500	550	650	-	2,500
50~69 (歳)	600	700	-	2,500	550	650	-	2,500
70以上 (歳)	600	700	-	2,500	500	650	-	2,500

メンタルヘルス講演会を開催します

メンタルヘルス講演会を開催します。どなたでも参加できます
ので、お気軽に参加ください。

- ▶日時/11月5日(日) 14時~16時
- ▶場所/町公民館 講堂
- ▶講師/北海道教育大学 釧路校 安川 禎亮 教授

- ▶参加料/無料
- ▶申し込み/不要
- ※託児を行います。ご希望の方は、事前にご連絡ください。

託児申し込み・問い合わせ先/役場健康推進課健康推進係 ☎482-2935(課直通)

11月は虐待防止推進月間です

町では、児童虐待の予防や早期発見、適切な保護および自立支援を図る目的として、弟子屈町要保護児童対策地域協議会を設置しています。「児童虐待の防止等に関する法律」では「何人も、児童に対し、虐待をしてはならない(児童虐待禁止)」と定められています。虐待を受けたと思われる児童を発見した方は、役場福祉こども課児童福祉係(要保護児童対策地域協議会対策調整機関)や児童相談所などの関係機関に通告することが義務付けられています。なお、通告者のプライバシーは法律で保護されています。

たかが、夫婦げんかと思っていませんか? 家庭内での配偶者間暴力(DV)は子どもへの「心理的虐待」にあたります!

◆児童虐待とは

- ・身体的虐待/殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせるなど。
- ・性的虐待/子どもへの性的虐待、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなど。
- ・ネグレクト(育児放棄) /家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置するなど。
- ・心理的虐待/言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で暴力を振るう、夫婦げんかなど。

☐連絡・相談先/役場福祉こども課児童福祉係(要保護児童対策地域協議会対策調整機関)

☎482-2921(課直通)または釧路児童相談所 ☎0154-3717まで。

木育・森づくりフェアを開催します

子どもをはじめとするすべての人が「木とふれあい、木に学び、木と生きる」取り組み「木育」は北海道で生まれた言葉です。

木育の取り組みを通して『協働の森林づくり』への地域の方々の関心を高めるため、釧路管内の市町村と国や道などの関係機関が連携して「木とのふれあい」をテーマに2017「木育・森づくりフェア」を開催します。

会場内に「木の玉のプール」などの木製遊具を設置するほか、木育マイスター道東支部による「木育広場」、常時開催と時間別開催メニューによる木工(木の葉のスタンドグラス、丹頂のオブジェ、松ぼっくりを利用したミニツリーなど)、釧路管内の木育活動や植樹活動を紹介するパネル展示などを行います。「木」にふれて、「木」が与えてくれる「温もりや安らぎ」を感じてください。

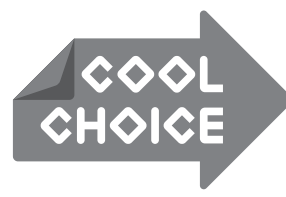
- ▶日時/11月11日(土)・12日(日) 両日とも10時~16時
- ▶場所/イオンモール釧路昭和 1階 サンコート広場
- ▶入場料/無料
- ▶申し込み/入場料は無料ですが、一部のコーナーは予約が必要となりますので、お問い合わせください。

予約・問い合わせ先/釧路総合振興局森林室 ☎0153-2165



昨年のフェアの様子

エコの すすめ



▶COOL CHOICE(クールチョイス)とは地球温暖化を防止するため、省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」などを選ぶ『かしこい選択』をしていこうという国民運動です。



役場庁舎内照明・場内外灯をLED化しました

町では、平成25年度から役場庁舎内照明、平成26年1月からは役場場内外灯のLED化を実施しました。今月号では、LED化による電力削減効果について紹介します。

実施前と単純に比べると、1年間で、約5,500kwhの節電効果がありました。これは、おおよそ川湯中学校の1年間分、省エネルギーセンター発表の資料によると4人世帯の一般家庭10世帯分の年間電力使用量にあたります。

これを地球温暖化の大きな要因の一つであると考えられている温室効果ガス(CO2)に換算すると約40t(約20%)の削減効果がありました。

町では、今後も温暖化対策への取り組みとして、設備の計画的な更新や省エネ行動の徹底など、さらなるCO2削減に全職員が積極的に取り組みますので、皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

問い合わせ先/役場環境生活課環境係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)

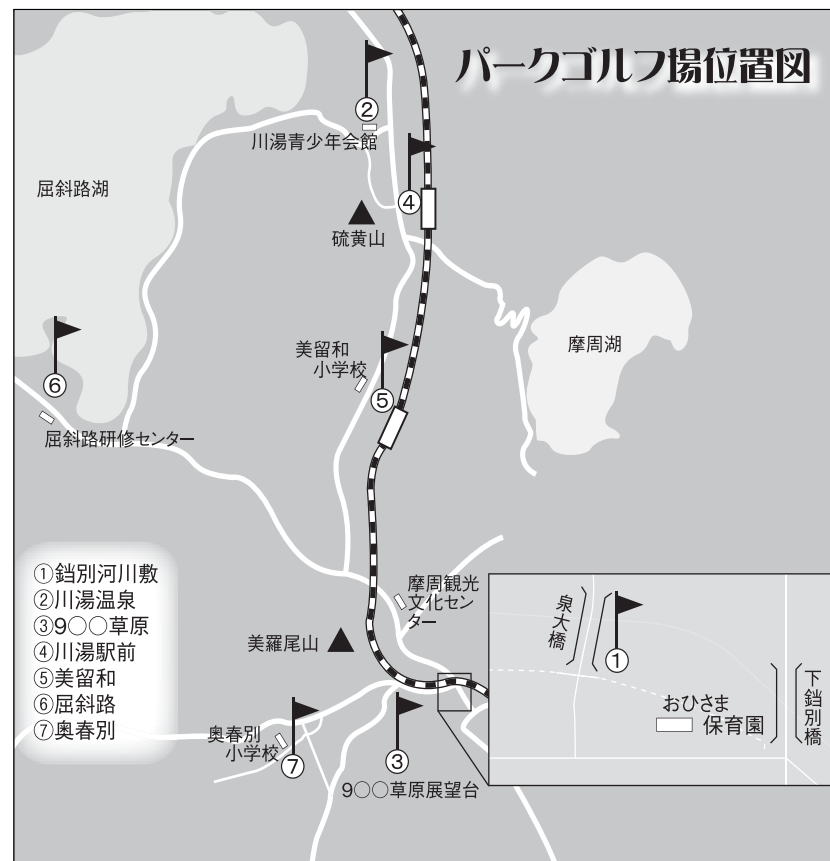
役場庁舎内照明電気使用状況

	電力使用量	CO2 排出量
H 24	288,743 Kwh	193 t - CO2
H 28	237,523 Kwh	158 t - CO2

役場場内外灯電気使用状況

	電力使用量	CO2 排出量
H 26	5,994 Kwh	4 t - CO2
H 27	1,540 Kwh	1 t - CO2

町内パークゴルフ場 今シーズンの終了!!



パークゴルフシーズンも終わりを迎えるつつあり、各パークゴルフ場が次のとおり終了します。気象条件によっては、予定より早く終了することもありますので、あらかじめご了承ください。

使用期間終了後にパークゴルフ場を使用すると、芝の生育に影響を及ぼしますので、使用しないようお願いします。

水道凍結の恐れがあるため、10月末をもって閉栓していますので、ご了承ください。

▶施設とクローズ(終了)予定日

- ① 釣別河川敷パークゴルフ場 11月12日(日)
- ② 川湯温泉パークゴルフ場 11月12日(日)
- ③ 9〇〇草原パークゴルフ場 10月31日(火)(既に終了)
- ④ 川湯駅前パークゴルフ場 11月5日(日)
- ⑤ 美留和パークゴルフ場 10月23日(月)(既に終了)
- ⑥ 屈斜路パークゴルフ場 11月12日(日)
- ⑦ 奥春別パークゴルフ場 11月20日(月)

▶あらためてお願い

- コース上は禁煙です。
- ごみは必ず持ち帰りましょう。

問い合わせ先/役場環境生活課生活係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)



図書館だより

中央2丁目4番1号
☎(よいほんいろいろ)482-1616
開館日/火~金曜日 10時~18時
土・日曜日 10時~17時
休館日/月曜日・祝日・年末年始・図書整理日

★特集展示 『原作本特集2017』

2017年に公開・放送された映画・ドラマの原作本を集めます。原作を読むことで、作品の新たな面白さを発見できるかもしれません。映画・ドラマ、そして原作も読んで、作品を2倍楽しみましょう!

▼期日/11月1日(水)~11月30日(木)
▼場所/特集展示コーナー

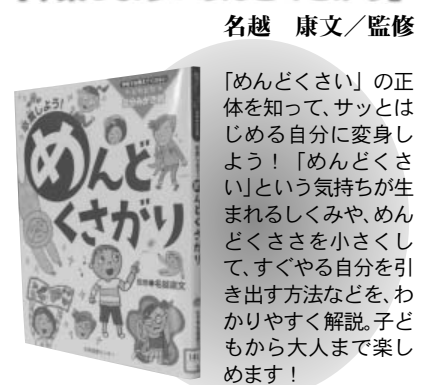
★優先駐車区画のお知らせ

図書館前の駐車区画1台分を優先駐車区画といたします。
▼利用対象者
障がい者、歩行困難高齢者、補助犬同伴者、療養・リハビリ中の方、妊産婦、乳幼児連れの方
▼今月の休館日/3日(金)(文化の日)
・6日(月)・13日(月)・20日(月)・23日(木)(勤労感謝の日)・27日(月)

新刊案内

- 「眠れるWindows 10をたたき起せ」 日経PC21/編 武田 鏡村/著
 - 「薩長史観の正体」 秋川 リサ/著
 - 「60歳。だからなんなの」 梶本 修身/著
 - 「なぜあなたの疲れはとれないのか?」 リトルバード/編
 - 「手編みのシンプルニット」 犬を描く/編
 - 「水墨画年賀状」 桜木 紫乃/著
 - 「砂上」 石田 衣良/著
 - 「裏切りのホワイトカード」 やまだともこ/作
 - 「まほうのゆうびんポスト」 なかやみわ/作・絵
 - 「くろくんとちいさいしろくん」
- たくさんのお待ちはしています!

『卒業しよう! めんどくさがり』



おすすめの
新刊

名越 康文/監修
「めんどくさい」の正体を知って、サツとはじめる自分に変身しよう! 「めんどくさい」という気持ちが生まれるしくみや、めんどくささを小さくして、すぐやる自分を引き出す方法を、わかりやすく解説。子どもから大人まで楽しめます!

移動図書館(図書館バス)

Aコース 運行日/11月2日(木)・16日(木)
12月7日(木)・21日(木)

停車場	停車時間
旧昭栄小学校	9:05~9:15
摩周丘幼稚園	9:30~10:00
弟子屈小学校	10:10~10:40
和琴小学校	12:40~13:00
屈斜路コタン	13:10~13:25
川湯支所	13:45~14:05
わんぱくクラブ・川湯農村センター	14:10~14:30
川湯温泉駅前	14:40~15:00
すずらんこども館	15:30~16:00

Bコース 運行日/11月9日(木)・30日(木)
12月14日(木)・28日(木)

停車場	停車時間
摩周丘幼稚園	9:00~10:00
美留和小学校	10:20~10:50
川湯保育園	11:10~11:30
川湯支所	11:40~12:00
川湯小学校	13:00~13:30
奥春別小学校	14:25~14:55
みはらし台こども館	15:30~16:00

おはなしはらっぱ

- テーマ 『さとうわきこ・佐々木マキの作品より』
 - ☆4日/『ころころころ』『ことばのかくれんぼ』『どろんこおそうじ』
 - ☆11日/『ぶーぶーぶー』『おやつですよーっ』『たいへんなひるね』
 - ☆18日/『いぬがいっぱい』『ぶたのたね』『やまのぼり』
 - ☆25日/『ねこがいっぱい』『また ぶたのたね』『そりあそび』
- 時間/午後1時~ 場所/町図書館
おはなしはらっぱ/毎週土曜日 午後1時

☆古本市へ本をご提供ください☆

12月9日(土)に開催される「読書講演会&はらっぱスペシャル」で「絵本の会おはなしはらっぱ」の皆さんによる古本市が行われます。(詳細は広報でしかが12月号でお知らせします)
そこで、古本市で販売する本を集めています。ご家庭で不要となった本がありましたら、ご提供をお願いします。
※百科事典、辞典、全集、雑誌、書き込みのある本や汚損本は除きます。
※ご提供いただいた図書の取り扱いについては、図書館に一任ください。
▼受付期間/11月1日(水)~11月30日(木)まで
▼受付場所/弟子屈町図書館



冬の交通安全運動の実施

摩周一一〇番

自動車 運転免許の 更新時講習

期日/11月15日(水)
場所/町公民館

- ▶優良講習 11時30分
- ▶一般講習 13時
- ▶違反講習 9時
- ▶初回講習 14時30分

※講習は、警察署で運転免許更新の手続きを済ませた後に受講してください。

【冬の交通安全運動が実施されます】

- ◎実施期間 ○11月11日(出)~20日(月)の10日間
- ◎運動重点 ○高齢者の交通事故防止
○凍結路面などでのスリップによる交通事故の防止
- ◎交通事故防止のポイント
 - 高齢者の交通事故防止
外出するときは、明るい色の服を心がけ、反射材を身につけましょう。
 - 凍結路面などでのスリップによる交通事故の防止
急な降雪や路面凍結に対応できるよう早めに冬タイヤに履き替えましょう。
 - 飲酒運転の根絶
飲酒運転は悪質な犯罪です。「飲酒運転をしない、させない、許さない」を合言葉に、飲酒運転をなくしましょう。



弟子屈警察署
所在地交番
☎482-2110
川湯駐在所
☎483-2151

弟子屈警察署ホームページ <http://www.teshikaga-syo.police.pref.hokkaido.jp>

地域安全ニュース

平成29年11月発行 第242号

弟子屈地区防犯協会連合会

☎482-2110(弟子屈警察署内)



警察官を名乗る詐欺の手口にご注意を!!

警察官を名乗る男らが捜査を装い、高齢者からキャッシュカードや現金をだまし取る手口の特殊詐欺が増えています。

「だまされたふり作戦に協力してほしい。犯人が来たらカードを渡して暗証番号を伝えて」などと『だまされたふり作戦』を逆手に取った新たな手口も発生しています。

警察官が自宅を訪ねて通帳を要求したり、カードの暗証番号を聞き出すことは絶対にありません。警察官を名乗る電話で現金や通帳の話が出た場合は、電話を切って、警察署にかけ直すようにしてください。



不審なはがきにご注意を!

全道各地に「法務省管轄支局民事訴訟管理センター」から「総合消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」などと書かれたはがきが届いたとの相談が寄せられており、弟子屈警察署管内のご家庭にも多数はがきが届いています。はがきには不安を煽るような内容が書かれていますが、はがきに書かれている電話番号に電話してしまうと、言葉巧みに現金を支払うように誘導されてしまいます。

架空請求

大手通販サイトをかたったメール

大手通販サイトをかたった者から「総合情報サイトの利用料金の滞納が発生しております」など金銭を要求するメールが届いています。メールでは「連絡のない場合は、法的手続きに移行いたします」などと不安を煽るような内容と電話番号が記載されていました。

こうしたメールは詐欺です。絶対に記載された電話番号に電話をしないでください。

タイヤの盗難にご注意を!!

タイヤ交換の時期は、タイヤ盗難が増加する傾向にあり、主に車庫や物置に保管中に被害が発生しています。「車庫などに鍵をかける」「タイヤを鎖などで連結する」「タイヤに目印をつける」「センサーライトなどの防犯機器を活用する」などの防犯対策をお願いします。



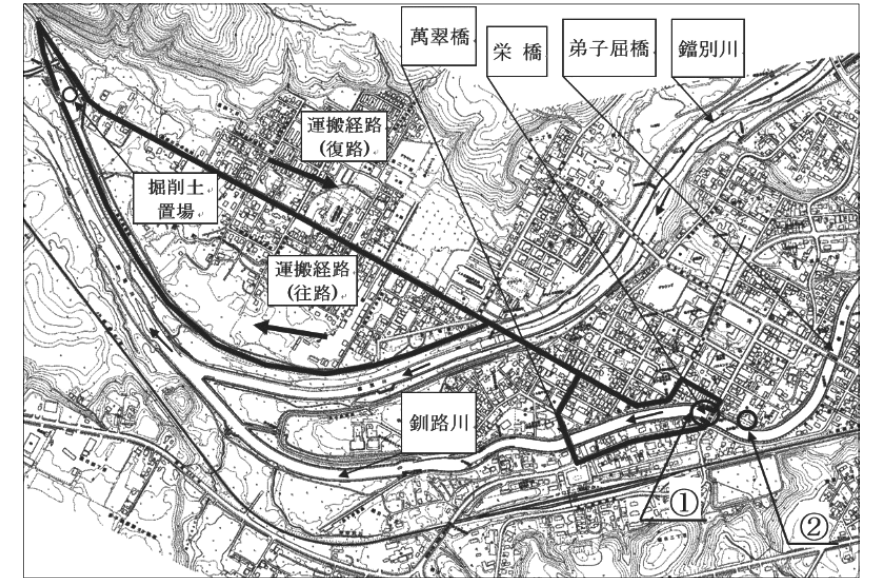
釧路川河川工事を実施しています

釧路開発建設部釧路河川事務所では、釧路川の弟子屈地区で洪水を安全に流下させるため河川改修工事を実施しています。

▶工事箇所/右の図のとおり

▶工事内容

- ① 栄橋下流付近での護岸工事
 - 工事名/釧路川改修工事の内 弟子屈地区河岸保護外工事
 - 工事期間/10月13日(金)~平成30年3月22日(木)
 - 工事延長/96m
- ② 現場事務所および資材置場



恐縮ですが、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

ご不明な点やお気づきの点などがありましたら、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

発注者: 釧路開発建設部 釧路河川事務所 工務課 ☎0154-8300

受注者: 東星渡部建設株式会社 ☎482-2149

アイヌの自然

愛くるしく見える立ち姿も、昔のアイヌの人たちに言わせると「貧乏くさくて不吉だ」となるのですから、エゾリスにとっては気の毒な話です。また、猟に行くときにエゾリスの姿を見たら、その日は猟に行くのをやめたーなど、あまりいい印象を持たれなかった動物のようです。

肉は食用に、毛皮は交易品として利用されました。雪の上も元気に走り回るエゾリスですが、本格的な冬を前に貯食用のクルミ集めに大忙しの時期を迎えています。



意外に不評?なエゾリス



冬の使者オオハクチョウ

冬の間、オオハクチョウが川湯地区の屈斜路湖に飛来し、越冬しています。特に、温泉がわき出ている屈斜路湖の砂湯やコタンは、長旅を終えたオオハクチョウたちにとつては、避寒地となつて



EMC通信

~川湯の森から~

10月上旬、冬の使者・オオハクチョウが川湯地区にやってきました。本町の鳥に制限され、カントリーサインにも描かれていた約3kmも北に位置するシベリアから約2週間かけて飛んできます。特に、温泉がわき出ている屈斜路湖の砂湯やコタンは、長旅を終えたオオハクチョウたちにとつては、避寒地となつて

阿寒摩周国立公園が持つブランド力

おり、多い日には200羽近くが羽を休めることもあり、冬にしか見られない彼らの姿を見るため、全国各地から観光客が集まり、近年では海外からのバードウォッチャーも増加傾向にあります。その多くの人を惹きつける魅力は、他にはない屈斜路湖の雄大な自然環境、いわば、ここならではのブランド力があるからこそ。

日本の国立公園を世界水準のナショナルパークとしてブランド化を図る国立公園満喫プロジェクトでは、取り組みの一つとして、阿寒摩周国立公園の魅力の世界へ発信するためプロモーションビデオの制作を行っています。全国で34ある国立公園の中でも、ブランディングされた阿寒摩周国立公園の特徴が、世界の目に留まる一つのきっかけとなるでしょう。

川湯エコミュージアムセンター(EMC) ☎483-4100

URL <http://www.kawayu-eco-museum.com> 11月は9:00~16:00開館 毎週水曜日休館

秋空の下 心地よい汗
第39回美羅尾山ろく完走マラソン大会



選手代表による選手宣誓(上)
1キロの部が元気にスタート(下)

第39回美羅尾山ろく完走マラソン大会(教育委員会主催・スポーツ推進委員協議会主管・弟子屈防犯協会後援)が10月9日、173人が参加して開催されました。

1キ、3キ、5キの3コースで、それぞれ一般とファミリーの部に分かれて完走を目指しました。上位の結果は次のとおりです。(敬称略)

□らくらくコース(1キ)

1位/鈴木 哲平	4分25秒
2位/大嶋 歩純	4分28秒
3位/大嶋 景奈	4分57秒
4位/中澤 湊	5分10秒
5位/中澤 旬	5分11秒
6位/更科 心優	5分22秒
7位/下谷 蒼唯	5分29秒

8位/鈴木 煌	5分32秒
9位/萩原 希	5分36秒
10位/中村 魁李	5分39秒
□ほのぼのコース(3キ)	
1位/田本重樹斗	12分39秒
2位/番場 悠友	13分44秒
3位/山川 海	13分50秒
4位/神田 幸成	14分32秒
5位/山家 朱里	14分43秒
6位/中島 夏輝	14分50秒
7位/太田 愛菜	14分57秒
8位/會田 風汰	14分59秒
9位/秋元 翔平	15分16秒
10位/飯島 長政	15分31秒
□さわやかコース(5キ)	
1位/上村 颯	19分22秒
2位/杉山 駿介	19分50秒
3位/高橋 一哲	20分05秒
4位/保里 彰悟	20分18秒
5位/土田 涉介	20分18秒
6位/坂上 聖悟	20分24秒
7位/山家 裕樹	21分47秒
8位/藤田 佑大	21分14秒
9位/藤森 友斗	21分14秒
10位/中澤 歩夢	21分25秒

チャレンジジムスポーツ 2017「路上教室」

▼日時/11月25日(土) 13時~16時
▼場所/摩周観光文化センター
▼内容/走り方やストレッチング、体幹トレーニングなど

▼講師/ラル・アスリートクラブ 馬場友也氏
▼対象/町民の方
▼参加料/無料
▼申し込み締め切り/11月17日(金)
▼申し込み/問い合わせ先/町教育委員会社会教育課体育振興係 ☎482-2948(課直通)まで。

公民館講座の参加者募集

弟子屈高校の先生方にご協力いただきパソコンと英語を学びます。

①情報処理「パソコンを使って年賀状づくり」
パソコンの基礎を学び、ワードを使って自分のオリジナル年賀状を作ります。

▼日時/11月15日(水)・22日(水)の全2回、いずれも18時~20時
▼場所/弟子屈高校 3階情報処理室
▼講師/高谷光先生
▼定員/30人・親子(小学校4年生以上)または大人のみの方
※定員になり次第、締め切らせていただきます。

②英語「日常英会話を楽しもう」
日常使う簡単な英会話を学んでみませんか。

▼日時/11月29日(木) 18時30分~20時
▼場所/弟子屈高校 2階視聴覚教室
▼講師/加藤孝司先生 上坂美由紀先生 只野 裕先生
▼定員/なし・親子(小学校4年生以上)または大人のみの方
※①と②参加料、持ち物、申込締切日は次のとおりです
▼参加料/無料 ▼持ち物/上靴
▼申込締切日/11月13日(月)

③料理講座「手づくりクリスマスのご提案」
家でも簡単にできるスイーツとチキンを使った料理を作ってみませんか。

▼日時/11月28日(火) 13時~15時30分
▼場所/川湯ふるさと館
▼講師/森のホール 武山まき子さん 田中志保さん
▼参加料/1500円程度
▼持ち物/エプロン・三角巾
▼定員/12人
※定員になり次第、締め切らせていただきます。

▼申込締切日/11月20日(月)
□①②③の申し込み・問い合わせ先/町公民館 ☎482-2340まで。

楽しかったね 海の子山の子交流

10月1日に毎年開催している弟子屈町と白糠町の子どもの交流事業「海の子山の子ふると交流」が開催され、町からは10人が参加。今年は白糠町を会場に刺網漁体験を行い、さまざまな海の魚と触れ合いました。



刺網漁を体験

地域巡回スポーツ教室
参加者を募集します

▼期日/場所

- 仁多会場/11月7日(火) 仁多交流センター
- 川湯会場/11月9日(木) 川湯青少年会館
- 奥春別会場/11月13日(日) 奥春別小学校体育館
- 弟子屈会場/11月16日(水) 弟子屈小学校体育館
- 屈斜路会場/11月21日(火) 屈斜路研修センター
- 美留和会場/11月29日(水) 美留和小学校体育館

●南弟子屈会場/11月30日(木) 旧昭栄小学校体育館

▼時間/19時~20時30分
▼講師/スポーツ推進委員ほか
▼種目/ミニテニス・キンボールほか

▼対象/町内にお住まいの3歳~成人

▼参加料/無料
▼申込締切日/開催日の2日前
※参加者が少数の場合は開催しませんが、あらかじめご了承ください。

□申し込み・問い合わせ先/町教育委員会社会教育課体育振興係 ☎482-2948(課直通)まで。

第5回 公民館ミニコンサート

第5回公民館ミニコンサートが10月14日、町公民館で行われました。今回は美留和フラダンス同好会(渡邊久美代表)、役場合唱団(吉備津民夫代表)の皆さんのほか、特別ゲストとして弟子屈中学校(佐藤敬喜校長)文化祭「学級合唱」入賞クラス皆さんの出演。

美留和フラダンス同好会の皆さんは「フラガール〜虹を〜」など華麗な踊りを披露しました。

弟子屈中学校2年A組、3年A組、B組の皆さんは、息びつたり素晴らしいハーモニーを聴かせてくれました。最後に昨年11月から本格的に活動している役場合唱団の皆さんによる混声3部合唱を熱唱し、観客の皆さんと一体になったコンサートになりました。



美留和フラダンス同好会の皆さん



息びつたりの弟中の合唱

「生きがい講座」で学んでいます

弟子屈学級では10月4日「室内ゲームを楽しもう」をテーマに、奥春別交流センターで交流会を行いました。交流会には46人が参加。クイズやジェスチャーゲームなどで盛り上がり、昼食には奥春別地区の学級生が作った豚汁をいただきながら、楽しいひとときを過ごしました。

川湯学級では10月8日「あの町この町を訪ねて」施設見学を実施しました。天候にも恵まれ、別海町の「あきあじまつり」を楽しんだ後、標津町サーモン科学館を見学し、学級生同士の交流を深めました。

▼11月の生きがい講座
▽弟子屈学級/11月10日(金)「近隣のまちを訪ねて」施設見学(釧路市)
▽川湯学級/11月16日(木)「食文化を学ぼう」料理教室(川湯ふるさと館)

今月の「うたごえ公民館」

皆さんの知っている懐かしい曲と一緒に歌いませんか。

▼日時/11月30日(木) 10時~11時30分
▼場所/町公民館 2階講堂
▼講師/更科俊一郎氏
▼申込締切日/11月28日(火)
□問い合わせ先/町公民館 ☎482-2340まで。

弟子屈クッシーズが準優勝

9月16・17日に深川市で開催された第28回ふかがわカップ全道小学生バレーボール優勝大会で準優勝に輝きました。弟子屈クッシーズは、釧路管内10チームが出場した第19回本部長杯争奪管内小学生大会で優勝。11月には、釧路町との合同チームで深川市で開催される第15回北海道少年団バレーボール交流大会の釧路管内代表として出場します。団員が少ない中の快挙となりました。



喜ぶ弟子屈クッシーズの選手たち

宇津木妙子CUP
第4回道東地区
選抜野球弟子屈大会

町体育協会主催の宇津木妙子CUP第4回道東地区選抜野球弟子屈大会が9月23日に、町営球場と弟子屈高校グラウンドで開催されました。大会には、道東地区選抜8チーム120人が参加。1回戦終了後には、日本ハムファイターズによる野球教室も開催されました。

2日目は、悪天候により中止となりました。



森や木と親しむ6日間

2017弟子屈町木育週間



実際の作業道具を使って調査

7日には北海道認定木育マイスターの萩原寛暢さんをはじめ、森林のスペシャリストが集まり、小学生を対象とした木育プログラム「木に学ぼう」木で遊ぼう「子ども木育デー」を開催。16人が参加し、午前中は池の湯の国有林で実際の森林確認作業に使われる道具を使って目標物を見つけるゲームなどを行い、午後からは林業多目的センターに移動し、樹脂を使った石鹸作りや落ち葉を利用した万華鏡、マイ箸作りなどを体験しました。



創造力が養われる木のおもちゃでの遊び

町では木育への取り組みの一環として、10月2～7日に木育週間を開催しました。木育は北海道生まれの取り組みで、子どものころから木を身近に使っていくことを通じて、人と木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育む活動。森林に囲まれ共生してきた本町にとって大切な取り組みです。期間中は町林業多目的センターに木のおもちゃや、森や木工など

世界水準を目指して

阿寒摩周国立公園名称変更記念式典



モシリによる記念公演(左) 各市町によるパネル展示(右)

記念公演が行われました。『国立公園満喫プロジェクトと阿寒摩周国立公園』をテーマに、東京都市大学特別教授浦井史郎氏による基調講演では、欧米諸国と違い人々の暮らしと共にある日本の国立公園をどう世界水準に引き上げるかなどがスライド資料と共にわかりやすく紹介されました。続いて『これから』をテーマに、本町まちづくりアドバイザーの山田桂一郎氏をコーディネーターに迎え、パネルディスカッションが行われたほか、式典の最後にはアイヌ詩曲舞踊団モシリによる記念公演が行われました。



公園域の11市町が主催

8月8日に名称変更となった阿寒摩周国立公園。その記念式典が10月3日、徳永哲雄町長が会長を務める阿寒摩周国立公園広域観光協議会主催で、摩周観光文化センターで行われました。式典には町内外から約430人が来場。来賓で招かれた武部新環境大臣政務官はあいさつで同公園が環境省が推進する国立公園満喫プロジェクトの8つの地域のうちのひとつに選ばれたことに触れ「高い質を保てるよう、利用者の立場に立ち一層磨きをかけていく。世界水準のナショナルパークを目指し、地域の皆さんと連携して進めていきたい」とあいさつしました。

町の話



町の話



丁寧に収穫をする徳永町長(左)と川口摩周湖農協組合長(右)

ワイン用ブドウを収穫

「葡萄色の週末(エビイロウィークエンド)」を開催



地場産食材を使った料理とともに

本町産のワイン「葡萄色の旦」を地場食材と味わう「葡萄色の週末(エビイロウィークエンド)」が10月6～15日、町内10の飲食店で行われました。町ブドウ・ブドウ酒

研究会(会長・徳永町長)が主催したもので今年が2度目の開催。今年も参加店が昨年より3店舗増え、カフェエビイロCOVO、いなか家源平、屈斜路ユースゲストハウスわこつちカフェ、カフェレストランノール、food&bar DOMANI、すずめ食堂&バル、旬の肴とうまい酒もつきり家、御食事処ほっぺ亭、PUKAPUKA、Bakery & cafe miriya(美森家)の10店舗がそれぞれオリジナルの限定メニューを昨秋に収穫したブドウで醸造したワインと共に提供。多くの人でにぎわいました。12日には、ワイン醸造用のブドウの収穫が町民農園と町内協力農家で一斉に行われました。町では2009年からワイン用ブドウを栽培しており、現在は町内で約1400本の苗を栽培しています。今年360キを収穫。あいにくの天気となりましたが、徳永町長や川口摩周湖農協組合長に一般の参加者の約20人が一房ずつ丁寧に収穫しました。

町の話



町の話

交通安全に気を付けて

各地で旗の波運動



安全旗を手に安全運転をPR

同日、明建設(株)藤田利道代表取締役の皆さんが、道の駅第2駐車場そばの国道241号沿いで街頭啓発を実施。社会貢献活動として秋の全国交通安全運動期間に合わせて毎年行っています。約30人が参加し、ドライバーに安全運転を呼びかけました。



しおりと啓発品を手渡す児童

街頭に立ち交通安全を呼びかけ

北海道維持ネットワークと弟子屈道路事務所安全連絡協議会の協賛で9月20日、第2回街頭啓発旗の波運動が行われました。この日は15社から28人が参加。摩周観光文化センター前の国道243号線に立ち、安全旗を振ってドライバーに交通安全を呼びかけました。終了後、同協議会は道の駅へ移動し、台風で歩道や駐車場に散った落ち葉などの清掃を行いました。弟子屈町交通安全運動推進協議会(会長・徳永町長)主催の旗の波街頭啓発が、9月29日、摩周観光文化センター前の国道243号線で行われました。同運動期間に合わせて毎年行われているもの。

9月10日

国際感覚に富んだ人材育成・地域づくりを目指して 第24回トークシリーズを開催

文化の違いに興味津々



てしかが国際交流会主催のトークシリーズが9月10日、川湯ふるさと館で開催されました。同会は多彩なゲストによるトークと各地の食文化を楽しむトークシリーズを開催しています。

今回のゲストは本町に外国語指導助手として着任しているアラン・ウィットマンさん。通訳は恵美子スパークスさん。自身の生い立ちや、出身地であるアメリカ ミズーリ州の気候・文化などについて日本との違いを交えながらトークを行いました。当日は40人が来場。アランさんのお話に皆さん驚いたり、関心したりしながら聞き入っていました。

カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐ反映させます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課広報統計係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

9月23日

親しめる行事で防火意識を高揚 第4回かわゆしょうぼう開放日を開催

はしご車に体験乗車



第4回かわゆしょうぼう開放日が、弟子屈消防署川湯支署・川湯消防団の主催で9月23日、川湯支署庁舎前で開催されました。

10月15日～31日までに実施される秋の火災予防運動に前に、親しめる行事を通し防火意識を高めてもらうことを目的に開催。町民など150人あまりが参加しました。当日は、秋のさわやかな天気の中、はしご車への体験乗車、防火衣を着て放水体験などが行われ、川湯小学校の児童による川湯ばやしなども披露されました。

9月19日

北海道小学校バンドフェスティバル全道大会へ 弟子屈小学校吹奏楽少年団が表敬訪問

全道大会に出場した少年団の皆さん



北海道小学校バンドフェスティバルで全道大会に出場した弟子屈小学校吹奏楽少年団の皆さんが9月19日、弟子屈町役場を表敬訪問しました。9月10日に行われた第36回北海道小学校バンドフェスティバル釧路地区予選において見事金賞に輝き、9月23日に苫小牧市で開催された全道大会に出場しました。全道大会では銅賞受賞。訪問時には教育長、副町長とともに笑顔での記念撮影となりました。

北海道小学校バンドフェスティバルで全道大会に出場した弟子屈小学校吹奏楽少年団の皆さんが9月19日、弟子屈町役場を表敬訪問しました。9月10日に行われた第36回北海道小学校バンドフェスティバル釧路地区予選において見事金賞に輝き、9月23日に苫小牧市で開催された全道大会に出場しました。全道大会では銅賞受賞。訪問時には教育長、副町長とともに笑顔での記念撮影となりました。

9月24日

14年の歴史に幕 第8回 更科源藏文学賞贈呈式

受賞作品から「丘と兵」を朗読



生活者の視点で創作をしている詩人に贈られる更科源藏文学賞の贈呈式が9月24日、更科源藏文学資料館で行われました。同賞は熊牛原野に生まれた詩人・郷土史家・アイヌ文化研究家として活躍した更科源藏の功績をたたえ平成15年に創設されたもの。

今回は浜江順子さん(東京都)の詩集『密室の惑星へ』が受賞。記念演奏も行われ、更科源藏作詞の校歌を川湯小学校・和琴小学校・川湯中学校・弟子屈中学校の児童生徒が披露。バリトン歌手の大久保光哉さんが6作品を独唱し、式の最後には来場者全員でふるさとを合唱しました。

9月24日

出し物やバザーで誰でも楽しめる 第7回ふれあい祭りを開催

親子連れなどでにぎわった会場



ふれあい祭り実行委員会主催(藤原敏和実行委員長)の第7回ふれあい祭りが9月24日、町社会福祉老人センターで行われ、多くの来場者でにぎわいました。

障がいがあってもなくても、子どもでもお年寄りでも楽しめるお祭り。今年もステージでの出し物やバザーコーナー、ゲームコーナーなどが用意され、餅つきで振る舞われたお汁粉や出店での軽食を味わったり、リコーダーやダンス、パトンのステージを鑑賞したりと皆さん思い思いに楽しんでいました。お祭りの最後には、会場の誰でも参加できる手話コーラスも行われました。

地域の役に立ちたい 社会貢献いろいろ



明盛建設(株)(藤田利道代表取締役)の皆さんが9月20日、「みはらし台こども館」駐車場の路盤整備を行いました。こども館を利用する皆さんに喜んでもらえればとの思いから行われたもので、駐車場の砂利が車道に散乱しないよう、作業員5名で再生路盤材を敷設しロードローラーで丁寧に転圧しました。



川湯小学校での伐採作業



てしかがの蔵での伐採作業

今井林業(株)(西村良雄代表取締役)の皆さんが10月13日にはアイヌ民俗資料館、14日には川湯小学校、21日にはてしかがの蔵周辺の倒木の危険のある枯れ木の伐採を行いました。校舎、道路への倒木などの危険があり、心配されていましたが、大型重機などを使用し、危険な樹木はきれいに伐採されました。



株佐々木建設(佐々木泰三代表取締役)、クニオカ工業(株)(今誠代表取締役)、株上田組(上田光夫代表取締役)の3社の皆さんが10月20日、町道美留和石狩別線支障木の伐採を行いました。地域に貢献したいとの思いからはじめられたもので、今年で3年目。今年は10人が参加し、手際よく木を伐採していました。

成人式の会場が町公民館になります

町成人式は例年摩周観光文化センターにて開催していましたが、今回より町公民館で開催します。お間違いのないようお願いいたします。対象者は、平成9年4月2日から平成10年4月1日に生まれた方です。

町外に住民票を移されている方も参加できますので、参加を希望される方はご連絡ください。

▶開催日/平成30年1月7日(日) ▶会場/町公民館 ▶日程/14時 受付 14時30分 式典開始

問い合わせ先/役場教育委員会社会教育課 ☎ 4 8 2 - 2 9 4 8 (課直通)

10月11日
**雪が降っても花を楽しんでほしい
 フラワーマスター協会が花壇の花を入れ替え**



色の配色などバランスを考えながら
 摩周フラワーマスター協会(渡邊昇会長)の皆さんが10月11日、役場庁舎前花壇の花の植え替えを行いました。
 冬の到来を前に、春からこれまで花壇を彩り時期が終わった花を取り除き、寒さに強いハボタンを植えました。耐寒性に優れ、雪の中でも美しい色の葉を楽しめます。会員の皆さんは手分けして丁寧に紫や白のハボタンを植えています。

10月9日
**未来に繋がる森づくり
 シーニックバイウェイが植樹祭を開催**



大きく育てて願いをこめて
 釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ(桐木茂雄代表)が10月9日にそらの森(弟子屈飛行場跡地)で植樹祭をおこないました。
 この取り組みはドライブ観光等で排出されるCO₂を吸収する「カーボン・オフセット」の森づくり活動の一環として行っているもので、弟子屈ロータリークラブ(小澤慎司代表)や一般の方など町内外から66人が参加。シラカバ・マカバ・アカエゾマツなどの苗木を約200本植樹したあと、木育教室でカッティングボードを作りました。小雨が降っている中、参加者は協力し合いながら植樹作業を行っていました。

9月24日
**ばん馬の迫りに歓声が
 摩周湖ばん馬大会を開催**



小さな体で力強い手綱さばき
 第9回摩周湖ばん馬大会が摩周湖馬友の会主催(近江屋茂会長)で9月24日、摩周馬場で開催されました。
 ばん馬文化の継承と地域活性化を目的に毎年開催されています。天気に恵まれなかったものの、多くの来場者でにぎわいました。今年も道内各地からばん馬が集まり、馬齢や重量別の階級に分かれて白熱のレースを展開。また、中学生以下のお子さんによるポニーレースも行われたほか、ふれあいコーナーや抽選会などのイベントも用意され、来場者の皆さんは思い思いに大会を楽しみました。

カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけつけます。お気軽にご連絡ください。



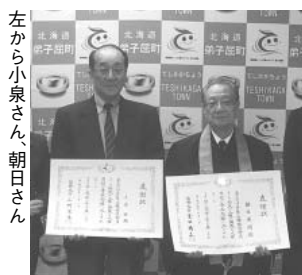
まちづくり政策課広報統計係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

10月12日
**詐欺被害に遭わないように気をつけよう
 泉喜楽会が警察署員を講師に講演会開催**



寸劇を熱心に見る皆さん
 老人クラブ泉喜楽会(久保日出雄会長)の皆さんが10月12日、警察署員を講師に迎えて講演会を開催しました。
 高齢者がターゲットとなりやすい特殊詐欺被害を未然に防ぐため、いざというときの対応などを学ぼうと開催されたもので、31人が参加。講師は弟子屈警察署生活安全課の田村智警部補。「最近の新しい犯罪手口」と題し、架空請求やオレオレ詐欺などの不審電話への対応について寸劇での実演で説明。不審電話には「いったん切って冷静になる」「家族・警察に相談する」ことが大切との説明に、参加者の皆さんは熱心に聴き入っていました。

10月12日
**長年の人権擁護活動に対する功績をたたえ
 朝日英明さん、小泉裕さんへ法務大臣感謝状**



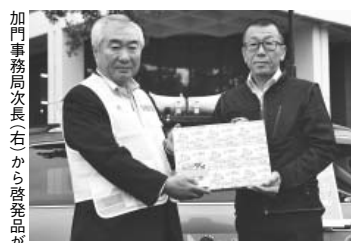
左から小泉さん、朝日さん
 長年、人権擁護委員として活動し、今年の6月に退任した朝日英明さんと、同じく9月に退任した小泉裕さんに、法務大臣からの感謝状が贈られました。贈呈式は10月12日、役場で行われ、釧路地方法務局の田湯人権擁護課長から感謝状が手渡されました。
 朝日英明さんは昭和58年9月から平成29年6月までの11期33年、小泉裕さんは平成23年4月から平成29年9月までの2期6年にわたり人権擁護委員として活躍。人権擁護活動と人権思想の普及・高揚に功績があったとして、今回の贈呈となりました。

9月29日
**多くの知識を身に着け、サービスの向上を
 介護職員初任者研修閉講式**



笑顔で修了証を受け取る受講者
 町では、7月28日からおよそ2か月間に渡り介護職員初任者研修を実施しました。これは、介護職員の人材育成の一環として行ったもので、町内各事業所から6人の介護職員が参加しました。研修は、講義や実技など、およそ100時間と通信添削3回。受講者の中には、当直明けで臨む方もいました。
 閉講式では、全員に修了証が手渡され、有資格者となった皆さんの良質な介護サービスの提供が期待されます。今後は、高校生などの人材育成にも取り組んでいく予定です。

9月28日
**飲酒運転をしない、させない、許さない
 「飲酒運転根絶キャラバン」を実施**



加門清事務局長(右)から啓発品が
 公益社団法人北海道交通安全推進委員会による平成29年度飲酒運転根絶キャラバンのセレモニーが9月28日、役場前憩いの広場で行われました。
 同委員会は8~10月の間キャラバン隊を編成し、道民の飲酒運転根絶への意識向上を図るため、全道各地域を広報テープを流しながら巡回し啓発活動を行っています。
 セレモニーでは、副町長があいさつで「秋の行楽シーズンに加え、収穫・工事で大型車両も多い。地域一丸となって取り組んでいきたい」と話し、加門清事務局長から啓発品を受け取りました。

10月17日
**一流シェフがプロの技を伝授
 親子食育実習を開催 | 美留和小学校**



藤田シェフとみじ切りに挑戦
 食事について親子で考える機会にと、10月17日に美留和小学校(伊藤賢次校長)で親子食育調理実習が行われました。
 講師はホテルポルスター札幌で総料理長を務める藤田伸幸シェフ。学校での指導は初めてのこと。野菜の上手な切り方や種類・栄養素などを紹介しながら、朝食におすすめの野菜たっぷりのチャウダーとスパニッシュオムレツの作り方を指導しました。7人の児童と保護者・教員などを含め19人が参加。藤田シェフの包丁・フライパンさばきには歓声が上がりました。それを見た児童も一生懸命包丁を使い上手に調理しました。

10月14日
**登山道も冬支度を
 藻琴山登山道でロープの撤去作業**



手際よく丁寧に作業
 川湯エコミュージアムセンターを拠点に活動を行っている摩周・屈斜路パークボランティア(金井秀明会長)の皆さんが10月14日、藻琴山登山道のロープ撤去を行いました。
 毎年、登山道のロープは土砂崩れが起きやすい場所や、希少植物が群生している箇所などに立ち入らないよう注意を促すため張られています。初夏に張られたロープを積雪前の今の時期に撤去します。この日はとても天気が良く、山頂では美しい景色を眺めることができました。いざ作業が始まると皆さん集中して取り組んでいました。また、同時に支障枝も一部撤去したため、登山道も歩きやすくなりました。

10月8日
**屈斜路湖のためにできることを
 KFCが和琴半島で清掃活動**



流木などを丁寧に撤去する参加者
 KFC(屈斜路フィッシングクラブ・北林勉会長)の会員30人が10月8日、和琴半島で清掃活動を行いました。
 同活動は今年で3回目。屈斜路湖での釣りを愛する道内外の会員が各地から駆けつけ、湖畔の流木やゴミなどの清掃活動を行いました。
 会員の皆さんは「屈斜路湖のために、釣り人である自分たちが、今後でもできることをコツコツ行っていきたい」と話していました。

10月5日
**登山道の安全を保つために
 摩周岳登山道で今年度2回目のササ刈り**



手分けして懸命に作業
 川湯エコミュージアムセンターを運営している屈斜路カルデラ自然ふれあい推進協議会(会長・徳永町長)を中心とした関係機関の皆さんが10月5日、摩周岳登山道の整備を行いました。
 登山道をより歩きやすくするため、毎年初夏と秋の2回登山道入り口から頂上までの片道約7.2キロの区間で行われています。4グループに分かれ摩周岳を登り、下山と同時に前日に刈られていたササを登山道中央部に寄せ集めています。すれ違う登山者からは「歩きやすかった」「頑張ってください」など参加者を応援する声が聞かれました。

生活情報をみなさんにお知らせ!

Information

インフォメーション

連絡先

- 役 場 ☎ 4 8 2 - 2 1 9 1
- 川湯支所 ☎ 4 8 3 - 2 0 4 3

文化センターガイド

11月 アリーナ町民開放日

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
区分	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
日	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
区分	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木

◎=全面 ○=半面 休=休館日 (時間帯は18:00~21:00です)

10月7日現在の予定ですので、町民開放利用を希望する方は、文化センターにあらかじめお問い合わせください。

今月の主な行事予定

- 5日 摩周丘幼稚園お遊戯会
- 11日 天満 敦子バイオリンコンサート
- 12日 釧路地区中学生シングルソフトテニス選手権大会
- 15日 G'GRASS2017
- 19日 弟子屈町民卓球大会
- 23日 バトントワラー ジュニアアスリート教室
- 25日 ニューススポーツ交流会
- 26日 バトントワラー アイランドバトントンクラブ

問い合わせ先
釧路圏摩周観光文化センター ☎ 482-1811

道東自動車道移動パ ネル展を開催

道東自動車道の建設状況や整備効果などについて理解を深めていただくため、移動パネル展を開催します。

- ▼期日/11月18日(土)~11月30日(木)(祝日は除く)
- ▼場所/町公民館
- ▼問い合わせ先/役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)まで。

陸上自衛隊高等工科 学校学生を募集

自衛官候補生と、平成30年4月採用の陸上自衛隊高等工科学校の生徒を募集します。

- ①自衛官候補生
- ▼応募資格/18歳以上27歳未満の方
- ▼受付期間/随時
- ▼試験日・場所/11月18日(土)、12月9日(土)・釧路駐屯地
- ②陸上自衛隊高等工科学校生徒
- ▼応募資格/中学校を卒業(見込)

保健所で心の健康相 談を行っています

釧路保健所では、保健師や精神科医師による心の健康相談(精神保健福祉相談)を行っています。保健師による相談(電話・面接) / 月・金曜日の9時~17時 / 精神科医師による相談(面接) / 11月17日(金) 14時(要予約)

労働トラブル110 番を開催

司法書士による労働に関する無料相談会「2017全国一斉労働トラブル110番」が行われます。過重労働や違法な賃金・残業代の未払い・突然の解雇・派遣契約の解除などに対するアドバイス、情報提供を行いますので、ぜひご相談ください。

電気メーターには有効期限があります

取引や証明に使用されている電気メーターは検定が必要であり、その有効期限が定められています。有効期限は、電気メーターに付されたラベルや検定票で確認してください。ラベルや検定票がないものや有効期限が切れた電気メーターは使用できません。

チャリティ職域かく し芸大会を開催

- ▼日時/11月12日(日) 10時開場 11時開演
- ▼場所/町社会老人福祉センターホール
- ▼入場料/500円
- ▼問い合わせ・チケット取扱い先/横田 ☎ 4 8 2 - 3 4 2 4 (川湯)

湯金澤482-3785まで 寄附ありがとうございました

- 読売新聞北海道支社 支社長 依田 裕彦 様
- ▼新聞閲覧台 4台
- 「読売未来プロジェクト」の一環として児童生徒が新聞に触れる機会を増やすため。
- 熊谷 忍 様
- ▼現金 10万円
- 亡義母(熊谷はつ江)が生前町にお世話になったお礼として町のために役立ててほしい。
- ふるさと納税 15件
- ▼現金 合計12万5千円

(広告)

生活で困った時、ちょっとした助けがほしい時
まずは **らくちん屋** にご相談ください!
さんぽ 話し相手 お買い物の代行 ゴミだし・分別など
畑のお手伝い、雪かき、料理、掃除、窓ふき、家の補修などもします!
▶1時間×3人体制~ 料金 2,000円~
(作業内容・人数によって料金が変わります)

一般社団法人 **ゆっくりん**
弟子屈町高栄2丁目3-36 ☎ 486-7711

11月 川湯屋内温水プールからのお知らせ

- がんばれ水泳教室(25メートル泳げる成人)
◇日時/1、3、⑧、10、⑮、17、⑳、24、㉒日 14時~14時45分
※○は送迎バスあり(13時05分 公民館前発)
- 水中運動教室(一般成人)
◇日時/②、9、11、⑯、18、㉓、25、⑳日 14時~14時45分
※○は送迎バスあり(13時05分 公民館前発)
- 水中ジョギング教室(一般成人)
◇日時/1、8、15、22、29日 10時30分~11時15分
ナイト水中ジョギング教室(一般成人)
◇日時/10、17、24日 19時~19時45分
- 幼児・小学生父母教室(幼児・小学生教室参加の保護者)
◇日時/18、19、25日 10時30分~正午
- 幼児水泳教室(幼児3~5歳)
◇日時/19日 10時30分~11時15分
- 小学生水泳教室(初めて水泳を習う小学生)
◇日時/18、25日 10時30分~11時15分
- フリー教室(町内在住の65歳未満の方)
◇日時/2、3、9、10、16、17、23、24、30日 10時~正午 / 5、19日 13時~15時
- 選手コース(摩周スイミングスクール所属)
◇日時/1、2、3、4、5、8、9、10、15、16、17、18、19、22、23、24、25、29、30日 15時~17時

※上記はあくまでも各教室のお知らせです。一般の方も、ぜひ、お気軽にプールをご利用ください。



- 利用料
●小・中・高校生/無料
●一般/540円(税込み) 毎月第2・4土曜日は無料開放日!
- 休館日
●今月の休館日(6、7、12、13、14、20、21、26、27、28日)
- 開館時間
●10時~17時(水・木・金・土・日)

町営住宅 入居者を募集します

役場では、次の期間で町営住宅入居者を募集します。入居者は、条件を備えている方から、困窮度などに応じて決定します。

- ▶受付期間/11月1日(水)~11月8日(水)(土・日曜日、祝日を除く)
- ▶受付窓口/役場建設課管理係・川湯支所
- ▶入居時期/12月上旬~中旬の予定
- ▶入居敷金/住宅料(月額)の3倍の額

※入居要件、入居基準など、詳しくはお問い合わせください。

※入居しようとする方、同居しようとする親族などが暴力団員である場合は、入居が認められません。

公募対象住宅一覧表

団地名・構造	建設年度	規模	月額住宅料	戸数	備考
南弟子屈団地(簡易耐火平屋)	S53	3DK	10,000~14,900円	1	57.0㎡(4軒長屋)
※泉団地(中層耐火3階建)	H7	3LDK	26,000~38,700円	1	79.1㎡(3階)
※泉団地(中層耐火3階建)	H9	3LDK	26,800~39,900円	1	79.1㎡(3階)
※泉ヶ丘団地(木造平屋)	H28	2LDK	23,500~35,000円	1	68.3㎡(4軒長屋)
川湯駅前団地(簡易耐火平屋)	S47	2DK	5,300~7,900円	1	37.1㎡(4軒長屋)
川湯駅前団地(簡易耐火平屋)	S58	3DK	13,100~19,600円	1	63.7㎡(4軒長屋)

注1 ※印の団地は、管理費が毎月200~3,000円程度かかります。(団地によって異なります)

注2 場合によっては募集内容を変更することがありますので、あらかじめご了承願います。

注3 各部屋の照明や給湯器、暖房器具などは、入居される方が必要に応じて用意することになりますので、あらかじめご了承願います。

問い合わせ先/役場建設課管理係 ☎ 4 8 2 - 2 9 4 1 (課直通)

食育調理実習を開催

血糖値が高めの方にお勧めの調理実習を開催します。

- ▶日時/11月30日(木) 13時~15時
- ▶場所/社会老人福祉センター 調理実習室
- ▶内容/血糖値を上げないためのちょっとした工夫の料理

- ▶参加費/1人300円
- ▶持ち物/エプロン、三角巾
- ▶定員/12人(先着順)
- ▶申し込み締め切り/11月28日(火)
- 申し込み・問い合わせ先/役場健康推進課健康推進係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 5 (課直通)まで。

(広告)

パートタイマー募集!

- ▶内容 窓口、後方事務全般、その他
- ▶時給 810円以上(別途賞与あり)
- ▶休日 土日祝(完全週休2日)
- ▶待遇 交通費規定、有給休暇、未経験者も歓迎(研修あり)
- ▶勤務 月14日、17日、全営業日から選択
- ▶時間 9時~17時で実働5時間30分程度(応相談)

北洋銀行 弟子屈支店

弟子屈町高栄1丁目4番12号
☎(015)482-2107
(担当 渋谷)

「知って安心!最新福祉用具情報(家族介護者教室)」を開催します

自宅や地域での自分らしい生活には、健やかな身体、気の合う仲間だけでなく、福祉用具の賢い利用も必要です。講師として「身近に福祉用具を広める会」から若林努作業療法士をお招きして、生活を豊かにする福祉用具について実演します。

- ▶日時/12月2日(土) 10時~11時30分
- ▶場所/町公民館 講堂
- ▶講師/作業療法士 若林 努氏
- ▶対象者/福祉用具について知りたい方、介護に関心のある方、介護している方
- ▶申込/不要
- 申し込み・問い合わせ先/役場健康推進課包括支援係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 5 (課直通)まで。

出張年金相談所を開設します!

- ★主催/釧路年金事務所
- ★日時/12月1日(金) 10時30分~14時(受け付けは13時30分まで) ★場所/町公民館
- ★予約受け付け/11月24日(金)まで(完全予約制)
- 予約・問い合わせ先/☎0154⑥6000(直通)

※年金相談の予約をするためには、基礎年金番号をご確認の上、釧路年金事務所へご連絡ください。後日、予約確認・添付書類などについてご連絡します。

11月の町税などの納期限

今月の町税などの納期限は次のとおりです。納め忘れのないようにしましょう。

- ▶固定資産税4期 11月30日(木)
- ▶国民健康保険税6期 11月30日(木)
- ▶後期高齢者医療保険料6期 11月30日(木)

夜間納税窓口の開設

日中、仕事などで役場に来られない方々のために、次の日程で「夜間納税窓口」を開設します。

- ぜひ、ご利用ください。
- ▶開設日/11月22日(水)
- ▶開設時間/午後8時まで
- ▶開設場所/役場庁舎・川湯支所

□問い合わせ先/役場税務課 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 4 (課直通)まで。



お詫びと訂正
広報てしかが10月号の「カメラスケッチ」(25ページ)の「北海道が企業研修を実施」の記事の中で、(株)オリエンタルランド代表者のお名前を誤って紹介してしまいました。関係者の皆さまには、たいへんご迷惑をおかけしました。心よりお詫び申し上げます。正しくは、次のとおりとなります。
(株)オリエンタルランド(加賀見俊夫代表取締役会長兼CEO)

2017 年末のイベント案内

★特賞の30,000円は誰の手に!?★

おとくDEチャンスセール

▶応募券配布期間/11月13日(月)~12月14日(木)

▶実施内容

- ①期間中「満点カード」1枚(500円)でお買い上げごとに応募券を1枚、もしくは「おとくDEしよう品券」2枚(1,000円)でお買い上げごとに応募券を1枚配布し、応募された方の中から抽選で賞品を進呈します。
- ②12月18日(月)厳正に抽選します。
- ③当選された方には、はがきでお知らせします。賞品交換期限内にスタンプ会事務所までお越しください。

▶賞品交換期限/平成30年1月19日(金)

- 【特賞】30,000円分の商品券×10本
- 【1等】10,000円分の商品券×10本
- 【2等】5,000円分の商品券×20本
- 【3等】3,000円分の商品券×30本
- 【4等】1,000円分の商品券×80本

※イベント内容について変更の場合がありますので、詳しくは新聞折り込みチラシなどでご確認ください。

協同組合 摩周湖スタンプ会 ☎482-5770
弟子屈町商工会館内

Monthly Schedule

日	月	火	水	木	金	土
<small>記号の見方</small> <small>健</small> ～健診や子育て相談など <small>行</small> ～行政相談、人権相談 <small>保</small> ～保育園開放など <small>支</small> ～子育て支援センター開放など <small>税</small> ～税の納期など <small>備</small> ～イベント、その他			<small>保</small> 保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00～) <small>ベ</small> ベビーマッサージ教室(子育て支援センター・13:00～14:30)	<small>ひ</small> ひなたぼっこ開放「午前0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	3 文化の日	<small>お</small> おはなしはらっぱ(図書館・13:00～13:30)
5	<small>ひ</small> ひなたぼっこ開放「午前0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) <small>健</small> 健康相談(役場・10:00～16:00) <small>母</small> 母子手帳交付(役場・10:00～16:00)	<small>ひ</small> ひなたぼっこ開放「午前2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	<small>保</small> 保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00～) <small>ひ</small> ひなたぼっこ移動開放「0～3歳」(川湯ふるさと館・9:30～11:30)	<small>親</small> 親子遊び「川湯駅前」(川湯駅前・10:00～11:30) <small>要</small> 【要事前申し込み】雨天時/川湯駅前交流センター 午後の開放なし <small>フ</small> フッ素塗布(川湯保育園・10:00～)	<small>ひ</small> ひなたぼっこ開放「午前0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	<small>お</small> おはなしはらっぱ(図書館・13:00～13:30)
12	<small>ひ</small> ひなたぼっこ開放「午前0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) <small>健</small> 健康相談(役場・10:00～16:00) <small>母</small> 母子手帳交付(役場・10:00～16:00)	<small>ひ</small> ひなたぼっこ開放「午前2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	<small>保</small> 保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00～) <small>乳</small> 乳児・1歳半児・4歳半児健診(福祉センター・9:15～) <small>フ</small> フッ素塗布(福祉センター・10:00～)	<small>母</small> 母親講座「ママのリフレッシュデイ」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) <small>行</small> 行政相談(公民館・13:00～15:00)	<small>ひ</small> ひなたぼっこ開放「午前0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	<small>お</small> おはなしはらっぱ(図書館・13:00～13:30)
19	<small>ひ</small> ひなたぼっこ開放「午前0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) <small>健</small> 健康相談(役場・10:00～16:00) <small>母</small> 母子手帳交付(役場・10:00～16:00)	<small>ひ</small> ひなたぼっこ開放「午前2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	<small>保</small> 保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00～) <small>ひ</small> ひなたぼっこ移動開放「0～3歳」(川湯ふるさと館・9:30～11:30) <small>夜</small> 夜間納税窓口開設(役場/川湯支所・20:00まで)	23 勤労感謝の日	<small>ひ</small> ひなたぼっこ開放「午前0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	<small>お</small> おはなしはらっぱ(図書館・13:00～13:30)
26	<small>ひ</small> ひなたぼっこ開放「午前0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) <small>健</small> 健康相談(役場・10:00～16:00) <small>母</small> 母子手帳交付(役場・10:00～16:00)	<small>ひ</small> ひなたぼっこ開放「午前2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	<small>保</small> 保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00～)	<small>母</small> 母親講座「ゆるっと体を動かそう③」【事前申し込み必要】(福祉センター・10:00～11:30/14:00～16:30) <small>固</small> 固定資産税4期、国民健康保険税6期、後期高齢者医療保険料6期納期限		

■問い合わせ先 / 健健康推進課 ☎482-2935 環環境生活課 ☎482-2934 税税務課 ☎482-2914 おおひさま保育園 ☎482-2444 支子育て支援センター「ひなたぼっこ」 ☎482-5667

● **編集後記**

▼先日、弟子屈町産ワイン「葡萄色の旦」をエピソードウィークエンドで飲むことができました。昨年は参加できなかったのが、念願の一杯。地元のプロダクトということ、本当においしく感じました。いっしょに食べた地元産の料理も非常においしく、早く来年にならないかと思ってしまう(鶴田)。

▼10月に入ってからというものの、すっかり寒くなってしまいました。弟子屈の冬は初体験。札幌よりも寒いと聞いて新しく毛布を買おうか、もっと暖かいコートがあった方がいいのか、冬道の運転もおっかない...と悩んでいます。とりあえず先日小さな電気ストーブを購入。早くも活躍中です。(山本)

● **人のうごき** 10月末現在

● 人口計 7,497人 (男 3,564人 / 女 3,933人)

● 世帯数 3,941世帯 (男 13 / 女 14)

● **お誕生おめでとうござります**

小見山 幸男さん(80歳) 仁多 橋村トヨミさん(91歳) 鈴蘭 5 早勢 篤子さん(95歳) 宇屈 斜路 青木 英三郎さん(74歳) 高栄 2 井上 正男さん(87歳) 鈴蘭 1 磯田 ナツ子さん(89歳) 美留和原野 浅野 ハナ子さん(78歳) 奥春別原野 篠原 ヨシさん(93歳) 泉 2

● **お悔やみ申し上げます**

江上 円枝ちゃん(女) 真一(仁多) 下谷 翔雅ちゃん(男) 誠 川湯温泉 5 梅沢 和真ちゃん(男) 晶雄 湯の島 1

*お誕生、お悔やみは、9/1～9/30に弟子屈町に届け出をされた方のうち、掲載を希望された方のみ掲載しています。弟子屈町以外に届け出をされた方で掲載を希望される方は、役場環境生活課町民係までご連絡ください。



ひとつになつたよ



おおうら 大浦 実来 ちゃん



たけやま 武山 奈那 ちゃん

正しい119番通報のかけ方

11月9日は「119番の日」です。消火活動や救急・救助活動は119番通報からはじまります。皆さんからの的確な通報が不可欠ですので、いざというときに慌てないため119番通報に大切なポイントをまとめましたので参考にしてください。

いざというときは、局番なしの119番！



- まずはじめに**
「火事」か「救急」かをはっきり伝えましょう。
- 場所**
住所は正しく詳しく！古い住所名では分かりません。近くの目標となる建物も大切な情報です。
- 今の状況**
「何がどうした」のか？火事や急病人の状況を伝えましょう。
・火事の場合...何(住宅？お店？)の、どこ(1階？2階？)が燃えているのか。逃げ遅れやけが人はいないか。
・救急の場合...だれが、どのような症状なのか。(意識がない・出血している・ケイレンしている・ろれつが回らない等) ※患者さんの状態によっては通報の段階でドクターヘリを要請します。
- 通報者の氏名電話番号**
詳しい情報を収集するため折り返しお電話する場合がありますので、お名前と今掛けている電話番号又は直ぐにつながる携帯電話番号を伝えて下さい。



火事と救急は119番

弟子屈消防署・川湯支署

☎482-2073 ☎483-2216
E-mail teshikaga.fire.119@bird.ocn.ne.jp
kawayufd@smile.ocn.ne.jp



10月15日までの出動件数

火災	弟子屈	4件
	川湯	1件
救急	弟子屈	300件
	川湯	101件